鮮枝少將は官民伺候後新聞記者團 旅順要港部司令官に就任した。 第四

である、之は蔵機が五・一五事機を会談して以来解析的態度を執 機と会談して以来解析的態度を執 がある。之は蔵機が五・一五事

事のさ考へてゐるものであって無性に 時殿を鑑賞する現大館に認念を であるためそれ遊は問題させざ 医学智低不可能さなつてもそれが のであってあるものであって五・ 居ない、然るべき後低を謎解して 日本事他の一段深を使って悪性に 時殿を鑑賞する拠心であるさ十九 議 性の素養流は神伝しないここが確 引留めには今日確信は持てぬが、 こうれてゐる、而して首様は職様の 語ったと傳へられてゐる たられてゐる、而して首様は職様の 語ったと傳へられてゐる

※を終て十

一番減ずべく斯くして炭素配素吸配 一三名が従来享受して来た外変上の

▲野本徳市氏(八幡黎嶽所技師) ▲石井蓍七氏(陸軍歩兵大佐)同 「官歩兵中佐)同上

滿鐵監督機關新設

点田乙駒氏(理化學研究所員) 同上 マエム・ケント氏(太古洋行横濱 東京長)同上

りますですなっない

部の人たちさ、野球をや

まだ問題にならぬ

けふ歸任の

るに至っては電路道廠。 はる、鹽を賣るばかりか、風を賣 でであるばかりか、風を賣 を賣るばかりか、風を賣 を

し、難に壁を置つた州南は、動脈に壁を送つた謙信は、美談を

津田新任司令官語る

左の如く語った

臧相後任を補充し

総解職はせぬ

津田靜枝

副官業臺謀海軍天尉

表された同要港部職員は左の

率少佐 加世田哲彦 安藤 榮 城

要港部

の幹部發表

等 議選車中佐 久保田久晴

要港部の使命重大

揚子江以北支那沿岸における

仕留邦人保護に當る

石井大佐歸朝談、

「新京電話」何應鉄は栗東地區に 乗ために全く准製してその絵波が 平津地方に及ぶここな髪鷹し縦に 平津地方に及ぶここな髪鷹し縦に を変し、 でいる。 では、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

は北支の情勢日に非 は無河西殿の重要地 は北支の情勢日に非

に二十日のうすりい丸で雕駅の途 に置ってるた何無数に行鹿鉄が一年半最新兵器の研究を抜けて に置ってるた何無数は全価群介蔵 の北上な機會に離表を提出した に置ってるた何無数は全価群介蔵 医単常投解部より膨洲に振道され 【天建特電二十日難】北支の収拾

旅順要港部愈

よけふ

二十一日朝七時着驛

出迎へませう

一年目

來月復活に決定 貯金利子は四分八厘

戸將領命令に服

門應欽遂に辭表

北支時局收拾

滿洲國郵便貯金

地方所長

終り十一時より無機會に移つて午に一致した、なほ午前甲に会議は

有吉公使歸任

原一等香肥官な際間二十日午前九 のため郷朝中なりも有吉公使は須 のため郷朝中なりも有吉公使は須

会議を終了られ

地野なりさいつ 江西の脚販場所のため取下同地方かくて何應就 を眠る、能はすご黄紹蝶を代理されてあって自己 して北上せらむる放萬事協議して 地域なごして北 芳澤氏歡迎會

出席者工脈とといれて開宴というる武像大使の探宴は十九日午後六時半より大使電脈において開宴と

表の三代議士を初め 素の三代議士を初め 主に来滿中の上版

その男が、蔵婆、昨

ですが、ごうも、かるしてすが、ごうも、か

材料統制問題

ゆる。顧知なこ

を重した。 を重しているた。佐吉は、彼な、木 をの方へ連れて行って、言った。 をの方へ連れて行って、言った。 を変しているた。佐吉は、彼な、木 をの方へ連れて行って、言った。 を変しているた。佐吉は、彼な、木 ませんか。小町の標準館といふ木 をの方へ連れて行って、言った。 を変ですま」

にすがれ。今見るさ、そこのグラウ りからせて郷歌なさい。ごんなこれませんか」 でいか、おろくしこだ様子で 「へえ。だから、後ア野手が悪いかどで、野球をやつてるちやあり こを云つて、吹つかけて來るか知の職ませんか」 しかし、君たちはもう、その男の職をしかし、このグラウ りからせて郷歌なさい。ごんなこれませんか」 しかし、君たちはもう、その男の職をしかられ」 しませんかられ」 しませんかられ

できることがいとによる。 では、これないできる。 できたいという。 できたいという。 できたいという。 できたいという。 できたいという。 できたいという。 できたいという。 できたいという。 できたいという。 できたいといる。 できたいという。 できたいといる。 できたいと、 できたいと

利投手公

白露人移住に

から都長室に村上西事、 雅田都長が新から都長室に村上西事、 雅田都長

前外務省にサイモン外根を訪問し

營 引織き戦総数道委任総縁問題につ 谷口大將來連期 THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

駐英蘇大使

委任經

英外相と會談

特にお勧めする 五月の新



ですよ」 「さっです。新手が動手ですから 「なっです。新手が動手ですから」 であるとです。

新破賣 Ľ 號〇五四 ¥.45

小三

医言いがは、「の用いいまだ」。でもは、日で、日では、日で、いけいで

されむり世場日

農代表四一三一番

活せる旅順要港部

賣鹽事件は

利敵罪で送局

島德藏等一味八名

、 大平 動槌 大平 動槌

町一○公融岩倉具機の宗家たる澁谷區休山 動岩倉具視の宗家たる澁谷區休山

設に深い関係を持つた敦鯛線の関連に際しかつ

然るに事件の進展は底止すること

電報で報告

建設に盡した人々に

十代田町の隱れ家を襲ひ檢學

また水上署の大手柄

されたが一般の年職は差許さる 雨天のため

「無限しるという。 「無限してある事件に減き此数 け端子さいである事件に減き此数 け端子さいであるという。 「他概念」である。

北平に於ける排目しある。なほこの暗々裡の計畫は版しな命で政治工作な獲自の立場より、潜されて居る機能を未然に防い、て大々的湍州獲能を全てたもので「全溝を大區に脚ちそれたし指揮官」によつて十一名の絵部が北平に派遣に孫嫌順一味を「で棄集してこれを故國會絵部でも」に献三年前より企畫されたもので「行はんさしたもので既に陳の紹介」

百五、六十萬圓の

十日餐】三月四日來大阪 軍御用蔵人縣島落三、上海で策動 体のたので資金を出した のさして意見書を附し十八日書類 でのされてきるを出した のさして意見書を附し十八日書類 はのでで変を出した のさして意見書を附し十八日書類 とばで 顔込みこ こかった を検事局へ送つた 堂々たる大建築物

新築する満鐵京支社

一官學校生

怪鮮人が服毒

に鎌葉もでり設計も出来 が、るこさに決した か、るこさに決した が、るこさに決した

から撫下げた受けた土地であるの一般発者の閲覧に供すないふ社会的見地から特に富内者とレル内に移転して集まれる。 は一番時温暖が満洲事情意像をなす。 得べく、又東亞經濟といい、政策を対して、これ、開除者の座談館や集

記順序により市場 市内見學 一行中には轢奪等、李卿公嘱及 陸東土宣教校職史版行際一行(職 第三十四名、生徒三百四十六名) は二十八日うすりいあて来遊、左 は二十八日うすりいあて来遊、左

予

温粒出等 **债**公

ij

コシケ

北西の風雲後晴

けふの小洋相場(計半)

デンマルク カールスベルグ社 ビ

大ジョッキ 一杯金四拾五錢 新荷着

く相済み申候、 人名古儀 豫で 多森香村高同田







Iđ

4 4 2

1888年

満倶の鮫島捕手

けさのうす い丸脈ふ

輕爆撃機出發

優秀船

申込所

海愛犬同志會本部 電話!!!!!!!!!!!!

中當日 (中天順通) (中天順) (中天順) (中天順通) (中天順通) (中天順通) (中天順) (中 11 出品を持続を対しています。

般愛

四春期審査會開催

時

り開催

(本成大さす)

ト調の上直に着工するこ 、二十日午後一時より開

第一 愛

褐真說明



到る所の著名雑貨店・小間物化 粧品・店養店及消費組合ニカリ

pompetag

迎賓館入札

ポンピアン ナイト第クリーム

お表の前に此のクリームを 附けておやすみなされば知らぬ間 に美しい皮膚になります。殊にこ のグリームなお用ひになれば自粉が快じて機につきません。



なべき懸惑表機だけにざつさ

の敦圖線

五月下旬より假營業を開始

したが重勝で各種状態を織け身許 で明であるが懐中に「廿日午後零 に」の係文書を持つてぬたので同

6

連接開通

事の實施を要するものあるも五月下旬より取り致へず假營業を開始梁を渡りて朝鮮圖們東都線に連接し得るに至れり、なほ引續き諸工目下建造中の敦圖線一九〇粁の軌像は本日全線連接開通し圖們江橋廿日午後一時滿鐵本社では敦圖線開通に關し左の如き發表があつた 囲通の喜びを 下穂式から記事 紫暗線の熊道に際と根溝線線表は同線遊談に

| 「機械の全連視費式は二十日季子溝において墨行されたが漸激からは山崎理事、佐藤建設局長が く其の職責を全うしたるの結果にして其の辛勞に對し並に深甚の謝意を表す、各位によ販売了も今日開通の運びに至る、淘に同慶に堪へす、これ債職始め工事從業員懸命の努取事務所長宛左の祕電を打つた

たので直に附近独町磐院に収容し二、國旅掲揚・喇叭「君が代」吹「六、天長節の歌合唱・樂除伴奏」 大、閉式樂を取出しこれか應下苦悶じ出 一、開武・喇叭「氣を付け」吹奏 五、市長奉釈の辭・一次、と問訴と取けて これか應下苦悶じ出 一、開武・喇叭「氣を付け」吹奏 五、市長奉釈の辭 一次、國旅経の男が"供働じてゐるのを勢町 」

「本記訳問するこ男は矢庭に 」

「太を終行す
「本記訳問するこ男は矢庭に 」

「本記訳
「本記訳
「本記訳
「本記訳
「本記訳
「本記訳
」
「本記訳
「本記訳
」
「本記訳
「本記訳
」
「本記訳
」
「本記訳
「本記訳
」
「本記訳
」
「本記記書
」
「本記記書
、「君が代」
「本記記書
、「君が代」
「本の歌音唱
「本の歌音唱
「本の記書書
、「君が代」
「本記記書書
、「本記記書書
、「本記書書
、本記書書
、「本記書書
、「本記書書
、「本記書書
、「本記書書
、「本記書書
、「本記書書
、「本記書書
、本記書書
、「本記書書
、本記書書
、本記書 天長節祝賀式

同注目敬禮

日抗滿義勇軍

歩兵中佐の **通座銀街店商鎖連連大**

課長たダー人二等も僅かに四名さ

さ陸路元氣で着連

Pa

等は田邊學

社に請求せら

百姓も愈々農繁期に入り作つたものより

作るもの

からと云ふ時期と

3

6

五月

日

十三日二日

で中郷諸県監督、水郷主幣、織山で中郷諸県監督、水郷主幣、織山

てぬた、片間捕手さ共に今後諸県 して大いに期間されて

店门旁簽筆后并稿 跨舊筆戶連大 部理修

連 市伊

田小兒科醫院

儀豫で病氣の處藥石効なく

政治末篤正政稠 **券**郎光市規子二

八八八八社 古水酒場

整聲彈子

建設列車の活動、整撃曜日

生カビー

上圏から

市

だ、全身のコリ

五四、よく服が整点、無様が正る

党える

り得られる

す

六大効果

五月一日より

及んで居ない、税率は富力の間依被支援を関係犯に登更したが全地を関係犯に登更したが全地を関係犯に登更したが全地を対象には対している。

を賦行したルーズヴエルト大統領 | 統領に附東すべき事を要請する界趣画しの抱負の下に金癬再禁止 | 野し通貨問題を處置する全権をアシントン十九日費 | 米國經濟 | の抱負を残行するため近く設會

日

ル氏大統領

金輸禁止は

金本位制の離脱

た、尚當局は右は金本位

では今月末か来月初め繋急救金でては今月末か来月初め繋急救金ででは今月末か来月初め繋急を離するが、成るべく多くの特徴を譲ってあるが、成るべく多くの特徴を設けるが、対機をでいこの万針を持つて居る、阿岸では、100万針を持つて居る、阿岸では、100万針を持つて居る、阿岸では、100万針を持つて居る、阿岸では、100万針を持つて居る、阿岸では、100万針を持つて居る、阿岸では、100万針を持つて居る、阿岸では、100万針を持つて居る、阿岸では、100万針を持つでは、100万針を対しては、100万針を持つでは、100万針を持つでは、100万針を対しては、100万針を対しては、100万針を対しては、100万針を対しては、100万針を対しては、100万針を対しては、100万針を対しては、100万針を対しては、100万針を対しては、100万針を対しては、100万針を対しては、100万針を対しては、100万針を対しては、100万針を対しては、100万針を対しては、100万針を対しては、100万針を対しては、100万針を対しないがでは、100万針を対しないがでは、100万針を対しないがでは、100万針を対しないがでは、100万針を対しないがでは、100万針を対しないがでは、100万針を対しないがでは、100万針を対しないがでは、100万針を100万針を100万針を100万針を100万針を100万針を100万針を100万針を100万針を100万針を100万針を100万針を100万針を100万針を100万針を100万針を100万針を100万針を100万針を100万分がでは、10

金の輸出は許可する等である。
に近く條例が衰し、イヤマークに近く條例が衰し、イヤマーク

長官 ウーデイン 氏は 左の如く語 統領の金輪再禁止整明に關し財務

而して新條例は四月五日の金浪 一直に関する大統領の意に基 一方を対所に回収さ、これを五 の金を政所に回収さ、これを五 の金を政所に回収さ、これを五 のの金を政所に回収さ、これを五 であやう要求するものである。 メ処何なる金を輸出し得べきか といふここと新條例には明示さ

聯邦準銀へ返還

金輸聲明に関しウ長官語る

切の金を回收

るわけださ

爲替は弗安で 當然昻騰

座談會開始

新京都市計

市

(四)

金輸許可制停止は、

國金輸出禁

問

商品價格引上目的

るさ属時に、優る點が多い、具 あの方は直江津に工場を持つて るる、満洲において一般工業化 するのも時期の問題だら、、今 するのも時期の問題だら、、今 するのも時期の問題だら、、今 なの方は直江津に工場を持つて

可及的特例設定

はマアメリカ、フランムと対してどの位保算がされた。 「はマアメリカ、フランムと対して、一番肝要なれるが事業化してどの位保算がされた。 「何にして必るアルミニウムより輸出でアルミニウムは一幅千八百個でアルミニウムは一幅千八百個でエー大れ得るがからコウムは一幅千八百円では開きがある。 「の千八百個で、マグネシウムは、「中日では開きがある。」 「日本の千八百個で、マグネシウムは、「中日では関きがある。」 「日本の千八百個で、マグネシウムは、「中日では関きがある。」 「中日では関きがある。」 「中日では関きがよりな、「中日では、「 要素は天々を表して、東京では、 一般に大々を表して、 一般に大変を表して、 一般に大変を、 一般に大変

阿片令も五月末に發令

歸任の途次西山局長語る

奥地輸送杜絕で

前寄五十二弗二 麥粉滯貨激增 申合せ甲斐もなく相場漸

中旬質

標金大暴落

『上海二十百登』本日の上海線書 日直側丁度の渡り唱へなるも、全 な、午前九時窓付野英一志二片二 に比し五十二州二〇の大家落をな から、子前九時窓付野英一志二片二 に比し五十二州二〇の大家落をな がの一野米二十二邦四分の一、野 した 要地に対ける鎌道外輪送機關の杜 東地に対ける鎌道外輪送機關の杜 東地に対ける鎌道外輪送機關の杜 東地に対ける鎌道外輪送機關の杜 東地に対ける鎌道外輪送機關の杜 粉が輸入される見込みである、 並めば野緑船のみで、五月中には 六港の四月中旬成織は左の八起九百四上 大超 九、四一三 二 統八 五八、九二一 五品 統一 五八、九二一 五品 為替市場見

大價

豆低落の昻騰に

で質需も見送りさなつた

タンスのみポレート考慮 般には二十一ポニ分の一 展八分の一の眼へも有つ

評價決定は

六双の戀

> 映 一日封切

龙 會大卷十三全 俪

哈爾濱 (五月月限 本小 五月月限 変 八月限限 変

公式汽管

家狩り二人行い ・日本無線電信所 ・日本無線電信所 ・日本無線電信所 ・日本無線電信 ・日本無線電信

十銭で此番組十銭で此番組

廿一日より二日間

山田府宮護券部 小里東昭十六

田

淡尿器科 皮膚梅毒 告部電四四九一番 入院の應需 大連西通·常盤橋·西廣場中間 電話七五二八番 和今 人萬一員人場出・園萬千八費作製 適 金の ロ え 一井 巨 語ギ描兄 る痛がある 特を を を を 第一次 上 ド 演典鈴十五田山・郎三禮本山 一 八 郎 八 庭 伊

ルの紙幣養行高即ち購買力が

前年對八千七百餘吨增

支那向不振が微増の原因

大連港輸出成績

第二回回神 戸日

(101) (101

大江事務赴奉 人注端記載、海龍歌楽公司館記問記問題につき趣、海龍歌楽公司館記問題につき趣、海龍歌楽公司館記問題につき

東京株式

展 155 前場引 前場引 東京期米

高議副會頭赴旅 瓜谷 業無議會その他協覧會要務を帯び 業無議會その他協覧會要務を帯び 業無議會その他協覧會要務を帯び 三一十十七五現

經濟會議提案の

資料調查方照會

關東廳から大連商議

後に知られて 定期唯合高(映九八) 定期唯合高(映九八) 京湖 三〇五百箱 (明九八) 京湖 三〇五百箱 (四三本) 「四里本)

武用すること、なつたさうだ がは、ゴムや塗料を加へて続 人は、ゴムや塗料を加へて続 が低り、これを陸軍の製理部 がした結果、緩整の裏調用 常市急

品 新 柄 **心** 前 引中寄引寄 當 期• 1= 株(保合)。 當 限 先 E

本文學學學學學學學

北野郷道

川、延吉、磨盤山、藁子溝、圏 協樹川、老頭溝、銅佛寺、朝陽 南溝、亮兵臺、明月溝、茶條溝 南溝、亮兵臺、明月溝、茶條溝 東大石頭、哈爾巴嶺 東京、奈原湾、銅佛寺、朝陽

職仲裁々地係級は十八日正午オラ 【東京二十日餐】外務省着電、日

日蘭調印公報

ンダ、ヘーグにおいて齊藤駐蘭公

・ランダ外極さの際に正式調印を

た支那軍の蘇繋を挽回する氣運を一屯中の朱哲元軍は十七日さきに義一復舊に困窮してゐる命令を信じ前線に出動し配れかけ、『奉天電話』玉田附近の薊縣に駐・雲夢しく同地陽瀬炭磯の主線脈したので反演支那軍は石の ・ユメー州 年一人・三日 破壊された震乗附近の主線脈したので反演支那軍は石の・ユメー州 年一人・三日

芳澤前外相を圍んで

時局觀を聽

からのけれざら、緩かに酔いて居がた、私は痰肺驚厭ではないから ながに素しいりが、私は痰肺に酸ではないから な

の瞬間がまだ直接突然をやるこれ態度が右の様ですから、ごうも

接交涉望薄

文那も反省の時が來る

するに躊躇するものではないだら

敦圖線は八月完成

三、兩國間の紛争中法律的紛争は

東國合意の上仲裁を判に附託も

東の決議を求むるものなり、こ

の仲裁を判にはベーケ國際司法

数判所が又は兩國合意の上仲裁を判に附託も

であた敦闘線一九三キロの全線

は正式に本庭定が維結せられるも

日蘭條約

調印を奏上

外務省發表

後二時参内し天皇陛下に委職会上一年義調你條約講師に關し二十日午年表調你條約講師に關し二十日午

敦圖線の

九月頃に北鮮ご聯絡

若しくは我方の局地的交易保全に關し好意的考慮を拂ふ用意がある
一方直接交渉によって解決を處理すべき懸案は一切の敵對行為の停止、排目排貨の取締を始め關稅問題、治外法權問題、租界問題によって解決を處理すべき懸案は一切の敵對行為の停止、排目排貨の取締を始め、治外法權問題、祖界問題に立即、支那が不斷の局地的交易保全に議溯问題に交換條件として乃至は相關的地位において、れた論議處理すべきことを許さする。 我方より如何なる場合と雖も積極的に日支直接交渉開始の提案をなさどる方針であるり我方より如何なる場合と雖も積極的に日支直接交渉開始の提案をなさどる方針であるの我方は、自身に対して実を制すの外突政策を根本的に放棄し、真に日支正常關係の復歸を要望し來らざる限等複雜多岐に直るりこれ等の懸案は絶對に滿洲問題に交換條件として乃至は相關的地位において、れた論議處理すべきごとを許さずる限。

東京特電二十日盤」有吉駐支公使は須磨一等臺融官同伴二十日午前九時東京縣養急行で西下、歸任の途についたが、同公使今帳の上京東京特電二十日盤」有吉駐支公使は須磨一等臺融官同伴二十日午前九時東京縣養急行で西下、歸任の途についたが、同公使今帳の上京東京特電二十日盤」有吉駐支公使は須磨一等臺融官同伴二十日午前九時東京縣養急行で西下、歸任の途についたが、同公使今帳の上京、東京特電二十日盤」有吉駐支公使は須磨一等臺融官同伴二十日午前九時東京縣養急行で西下、歸任の途についたが、同公使今帳の上京、東京特電二十日盤」有吉駐支公使は須磨一等臺融官同伴二十日午前九時東京縣養急行で西下、歸任の途についたが、同公使今帳の上京、東京特電二十日盤」有吉駐支公使は須磨一等臺融官同伴二十日午前九時東京縣養急行で西下、歸任の途についたが、同公使今帳の上京、東京特電二十日盤」有吉駐支公使は須磨一等臺融官同伴二十日午前九時東京縣養急行で西下、歸任の途についたが、同公使今帳の上京、東京特電二十日盤」有吉駐支公使は須磨一等臺融官同伴二十日午前九時東京縣養急行で西下、歸任の途についたが、同公使今帳の上京

議を開始する必要を認めない、支那側をしてこれを誤解せらめ同時に満支兩國の直接交渉によって調整すべきもので、瀟渊問題は日本の自主的承認によって既に一段落を告げたるものなれば將來滿洲問題に關する限り、支那との商

定期叙位【東京二十日簽】

震を共にして 午後一時散會した

引織き軍事課一議議を歴取し正午を

に就いて訓示あり、

■金輸禁止の の效果 ン官邊樂觀す

本位制度を 易さなる為め 財界巨頭の

終了したが終了後中西が所長會議は二十日午

満洲問題は商議の必要無し

今後の對支外交方針

地方長官會議

山室三菱銀

野共に衆長の關心を擁つて居るが野共に栗京二十日登」世界經濟會議で

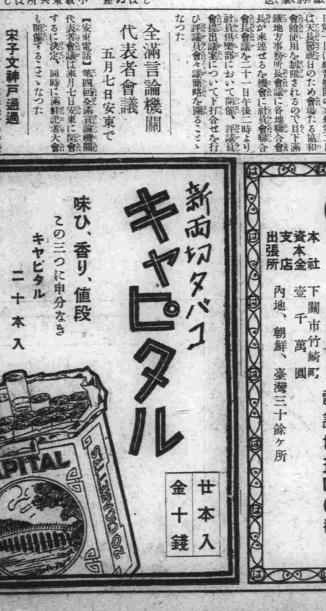
融和の途を誇する を を がものか今後改めて大いに日滿 を がものか今後改めて大いに日滿 軍縮全權被免

東洋工業用品珠會社

昭和ビル五一三、東京市麹町區丸ノ内二丁目一八

會社製品

は 100 は 10



(那に誠意無き限り 直接交渉を提議せず

て定肺經価の御沙汰あつたが、主なて定肺經価の御沙汰あつたが、主な

附屬地を中心の

金輸禁止 の影響 物價水準を引上る途

所長の意見を聽くのが一名とに伴ひこねに善處す意向だ、滿洲國建設後意向だ、滿洲國建設後

生糸に好影響

金本位問題の よき参考資料

で第二の方策發表か の通貨政策

重な制限所で金輪出
十九日簽】米國が去 マランファションの語句を避け獨自の成行を注目されてある、大統領 の成行を注目されてある、大統領 た管理すべき旨を遠べてゐる、ル

北支政權動搖

午後本部に思想教育特別委員会をシスネーヴィステート日養」改友会は十九日及の顧員書 政友思想委員會

何應欽の逆宣傳暴露

各將領の反感を助長

光榮の鮑觀澄氏 | 東京二十万号| | 及び随直被免の変合あつた | 陸軍中将 建川 美次 | 2ユネーザー般軍縮舎議会権委員

聖上畏くも謁を賜ふ

【東京二十日奏】今年度定期司法 管會同は二十日午前九時から司法 管に開催、雰頭小山法様は大要左

小山法相、司法官會議で訓示

代表者會議關

代表者會議は來月七日安東に駐 も黙修すらい、同時に滿繁記者大會であた決定、同時に滿繁記者大會 五月七日安東で

宋子文神戸通過

日滿連繋の方針 地方事務所長會議の收獲 中西地方部長語る 原代表現。本本三郎、政府代表不松 小虎、使用者代表演邊驗藏の諸氏 一行は二十十午後三時神月簽の議 名丸で認序に向った 調査は次頭に行ふこさ、なつた 北鮮鐵道委任 準備は之から 勞働會議代表出發 村上理事談 BRIDGESTONE BS 純國產品 公軍部會社等需要多々入學の好機 最新式舶用 御希望ノ方ハ左記御照會ヲ乞フ 大連自動車株式會社 いっても入 **炸運轉手養成所** 大連支店 大連市山縣通り一六五一手販賣店 三菱商事株式會取禮械部 學が出來る」 大連市山縣通二二一番地 (格安提供)

き世界の平和を保つの基なり、速を促すか以て東亞の機根な

船に「瀟洲國の新興に當り帝

は其の獨立を尊重し健全なる

九

れたるは、固より偶然ではなくにつきては健全の文字を附せら

東邊道の資源を探る

波

治

目のある所、深く味ふ可き

異重の文字を使用され、

如何に依るべきは論なき所で

大詔に、獨立に就きて

ものである。質に滿洲國

た馬懿禄平筆は二十日午後八時途。

に逝去した

がある、唐代放

栽培を紹介

株さな、豆に突錯して多角能が瀬 集終的になれば、害連種林さ作樹

十萬石に上る州内

産出さすやうに

戰蹟無料說明

中孫に山岳の多い土地機である、 大口も稀潔にが数紫の産機も多く ないやうだ、桓仁、通化さ平原地 帯に近接する地方さ其趣きを異に であ、驚扇の苦心を要する自然情

觸目の第一感

形だが、併し山谿水邊の寸地

開脈への接壤地帯は、

本日廰報を添ふ

界各國

馬越恭平氏逝~

七

然である。而して此の上下

内政の建設
主権の宣揚
でを譲むる
文句の中にも、殊に

大詔の獨立さ建設さに

心ふに歐米人の東洋な貌視す

て縣下各區の治安職立と來る高樂 編が實施される筈で 「奉天電話」藩陽縣警務局におい 下に置くに決と近く

郷團を改編

瀋陽縣各區で

國の發展な援助す

國都の土地拂下

だもので、従来種々総単の原因されり民國十四年来林木の鑑技を禁止してるたが満洲國威立後中央銀工・でもは満洲國威立後中央銀工・であり、一般のため特殊事情あるものにのみ

森林地帯は衛軍関に水気

を見たので二十日間市長は記者際、ここは野鞭の通りであるが、此程には野鞭の通りであるが、此程

が問題に関しては異に市政公署を天電話】 松天織西工業土地質

閣市長談

各鐵路警備

統一充實

字佐美局長談

申込旣に約三千名に上る

競爭入札により決定

た携へて、

東亞の安全和平に努

合せんさする歌が順次有力さなり

なる養達か心掛けて、日本と手物主意に踏ひて、浦洲國の健全物主意に踏ひて、浦洲國の健全

練願せる警察を覆立蚤成機關さ併、て治警部を新設し從來養成機關に

東亞の職根

「新京電話』滿洲國政所において「繁茂脚に對する興奮的に受った。 一般に、國内治安維持の根本方針を確立。下各區の鑑慮の級艦を政域でもある。これて居る、又滿洲の共同防衛の趣旨に從ひ、軍政部。る、從來各區緩觸是及甲除長は地。官吏には政府さして官舎の統一の共同防衛の趣旨に從ひ、軍政部。る、從來各區緩觸是及甲除長は地。官吏には政府さして官舎の統一の共同防衛の趣旨に從ひ、軍政部。る、從來各區緩觸是及甲除長は地。官吏には政府さして官舎の統一の共同防衛の趣旨に從ひ、軍政部。る、從來各區緩觸是及甲除長は地。官吏には政府さして官舎の統一の共同防衛の趣旨に維ひ、軍政部と称及。

込み織切りまでには非常な敷に上たものは約三千名で一ケ月後の申

H

此教書は全體に於て、去る三月 が所にあるさ察せられる。元來

でき、及び百年、及び百

た人れられてあるのは、日本以上の項目の中、重點さして 皇が滿洲國家の發展な援助せ

滿洲

國の警務統

治警部新設の意見有力

後の態度を

た。陸軍が大に力を致す可きは

爲めに、帝國軍はその大部分

て満洲圏の防備を共同に行

を夏はればならね。 随つて根壁 帝國の海軍は此處に多大の資祭

四國の養展が援助せらる、旨を人皇詔書を確ち給ひ、郷軍に滿國際職職を脱退するに當りて、 れざも、尚内外政の研究を要 でに給ひたる事 (五) 満洲國 するのである。以前は歐米の 洲國の獨立を固めて東洋和平 して世界和平に貢献せんさ

すべき重要文書たるか失はね。 されば此の教書は實に獨日

且つ河川の竪備に任ぜらむる事河川の防禦に関る事すな擔任も 曩に帝國海軍は新京に駐滿海

慶賀す可きである。

復活によりて生氣な恢復する

の復活 旅順要港部

要達に努力せんさ欲するに至っ

滿洲國執政

說

教書の頒布

のである。此の國家意思を表明和平の途を開拓せん事を期した

大紹で

際に於ては前に在つた要達部の旅順要達部が新設された。實 である。云ふまでもなく、 なく、新なる事情の爲めに、

均しく騰望する所さなってゐ て、その徳望さ手腕さは内外の遺憾なく帝國海軍の目的を達し た。少將の第二遣外艦隊司令隊司令官津田少将の新任を ける功績は世間周知の通りで、 一昨年來の非常時に於

民の意氣銷沈したる今日、此の

鑑みて、帝國の國防上からも考よりの脱退による世界の情勢に

は雨々相俟ちて、満洲國の防る。即ち此の二個の新設海軍 那沿岸の整備任務なも概率で であらうが、從來の第二遣外 さなし、 てゐる。旅順要港部の防備に 定完全にし、帝國全般の防備を る區域は主ごして関京州沿 林業開發策の具態家が完一管に移すことに決定してゐる一滴洲國の

大奉天都市計畫

ので同時にこれな質業部の所

內以行十元

三千萬坪、百萬人收容

清水關東藤土木課長語る

| 本天電話|| 大紫天都市の大熊殿| さなる道路、水道等市街袋部のた を表電話|| 大紫天都市の大熊殿

あるが、財源さ市駅の原則解決を

三百五十萬圓で 五十萬坪を買收 奉天鐵西の工業地區

租界工場法

反對可決

市参事會

普及を圖る 改良大豆の

實業部の計畫

芳澤前外相動靜

が、之も恐らく流緩より借入るること、ならう、右百五十萬圓の借入れ條件は 一、十五ケ年々賦 一、第一十五ケ年内に支源ひ得 ざる場合さ難も土地か擔保さ せざること を租業内に適用せんさする体に反対した共同租業市券事會の原家は 十九日の納税各大會において過半 一十九日の納税各大會において過半

っためには何より

「東京二十日餐」 「東京二十日餐」 五千個輸入四百二 輸出入增加

熱河興

を大電話 一般路線局では十九日 も引織き国線代表者電流をマット 特に関する協議を遂げたが、字佐 を もつさ早く開催したい希望であ もつさ早く開催したい希望であ ち無安省及び熱温 に旗、縣制 二十五日までには資車二種分を送地方の改良大豆を賃付中であるが

が研究を重ねた

然し會議は第一回のここではつたが、準備のために運れた

銀塊高に

當市續騰

ですこその効果を知悉してゐるの多いので農民は實際の經驗により 鐵路總局に

「奉天電話」黎天鐵路總局においては各線の砂車運行の安全をはかては各線の砂車運行の安全をはかであるが右は上さして各沿線の側であるが右は上さして各沿線の側での他を未然に防止せんさする特別ない。 情報部設置 療験首相の心境

二時半 1017/0 11時半 1017/0

麻袋變らず 綿糸强保合 五五

Joy of the Taste

小田原名産

本各地名産

型

大連市工場地区雲井町五 野に大力三の番

経入順に

緊縮節約の折柄 特に宿料の勉強と親切叮嚀を モットーと致します

新型八条ボフオード新シボレーな問東洋唯一の理想的教養を見る東京市蒲田區にガキにて申込め帰期百貫送皇、校外生通信教授を

言言会

ツスなか

余 展 良 顧 粕

况门书

東新變らず

當市保合

期(單位十錢)

一名にも解わりさいふここになるも 事がある、但し決して樹木を割 しなければならないか否かの理

公園のお

大豆弱含

遞信員になれ 六大地の大連卵

れによるこ郷道西工業地區から南澤河畔北陸、東陸も引入れる南澤河畔北陸、東陸も引入れる東法によれば一ケ所から三十石中五十石の水は容易に得られる中五十石の水は容易に得られる

近岫籔東南方九年書こお、ておど角地帯に蟠居中の原首郭嶽梅は最 【奉天電話】部下二千名を有

谷口大將西下

「東天電話」 光楽前外標は二十一日午後一時三十四分養卵車にて新京より来来、二十二日 無験社後、第二十二日本版社後、

五月からは

良大豆の曹及

大豆(裡物) 寄 付 大 引 世來高 三十重 聖湖大豆 出來不申 出來高 五千枚 出來高 五千枚 出來高 四千五百箱 出來高 四千五百箱 ◇現物後場(銀生)

の建設に着手する豫定である工廠より潔海線に達する工業區工廠より潔海線に達する工業區を緩両の工業區土地買入れが完 に達してゐる、尚第一期計畫ため三條件であるさ、質入れた土の三條件であるさ、質入れた土の三條件であるさ、質入れた土の三條件であるさ、質入れた土の三條件である。

> 張る筈 高柳社長就任披露

(

1

音樂だけが得意

就學するのに氣遣はれる健康

さいませうか御指導下さい(後なさいませうか御指導下さい(後な

でこざいます、恐れ入りますがごができるかと思索にくれて居るの

の粉束を立派に築き上げてやる事道を選んだら健康を割せずこの子

上げてやる事

八残つた三男

多子弟。私

るなの

かさ健康の方が報道はれ、ごんないと、この道。

に入撃させる方を一般にさけばれ るられるやうですが、それよりは影響論館に役立つ態業要核 さ中學校への入學問題でなやんで最近では嫌な無理にさせる る音楽學校へ遊び事は維しいから

のですから衣服だけでなく香水の瓶からステンドグラス、紙、コ銀粉や硝子式、毛糸、緑糸の繊維、真球の粉末まで混ぜて使へるとつき、乾けば葉つても洗つてもなか!~はげず、そして金粉や

反射を計算に入れないで女性の美しさを論す

デ・バリスの福田滿洲氏の試作品の一部) 方廊に鰾用して臭たら醗色いものが出來上るでせう(窓真はリア方面に鰾用して臭たら醗色いものが出來上るでせう(窓真はリア

附一木の芽味噌の正式調理法

木の芽

料理七種

本の芽料理を御紹介し の木の芽和へ」をお作りに の木の芽和へ」をお作りに では大概「筍

の同行な歡迎するこのここです



非常時の日本女性 軍隊生活見學

二十一日旅順駐剳隊を訪ねて

大連十八番の餘興

水気を切り、紫油をバラバラボリ 切つて熱湯できつさがて置きます うごは一寸位の短期に切り、 縦てきってがて置きます る行きすどの木の芽和◆ は風切りにし、うざは皮をむき配 は風切りにし、うざは皮をむき配 は風切りにし、うざは皮をむき配 で新ます。これな素出汁 である。

で味むかけ、筍さうごを和へます なごにはかへつて喜ばれます。 ・ 一 本の芽の個点 ◆ 本の芽の

をはする脚本等の場合など少し御歌でもぜひこの方法をお用ひになって御歌なさい。まづまウレンに加へて布峠で漉しますさ静い水が深山にされます。それを鍛に入れて解かに赤立てますさ静い水が浮き上つて来ます。それを緑に入れてで変して変し、冷水をかけて嘘した。 たものを「声響せ」さいふのであ

車が汽車が旅行者をこんなもの車が汽車が振行者をこんなもの車が汽車が旅行者をこんなもの

春が見せた を受けては既に人間に難しては を受けては既に人間に難しては を受けては既に人間に難しては

木の芽味噌の正式な 郷地法 はなごれらかに帯色の味噌の正式な 郷和への場合なごれらかに帯色の味噌より線色の方が色の調和をよくら結構です。

で油場を和へます。この木の芽和で油場を和へますが、あつさりした風味のあ 細く態人で淡味の煮出汁の中に暫

春を織り

込 6 て

木の芽味噌

てゴマ化してしまひます。次にこの歴では酢と黄の食用色粉を入れています。料理屋などでも二流以下の歴では酢と黄の食用色粉を入れ 小田洋汽艇

変様を容楽してもその郷殿だけで 薬足して研究心も薄らいで勉強せ カ人よりは趣かに上楽し、砂会人 に認められるのです。髪歴をもつ に認められるのです。髪歴をもつ に認められるのではないので すがこの様な方法もされるので、 さにかく裏門家さ製方に根臓され

すぎる話――大連でもやつさ昨年の今ごろ入つたベンテイックスリ早くて効果能なベンテイツクスがこれに代らうさするのも常然日です、反射さ色深に乏しい刺繍や油綿が追々すたれて、手つさ まずが、この権の具は誰にでも手軽に描けガラスや瀬戸物にもよが今ではイヴニングドレスやクツション等に盛んに應用されてる 手輕るに描ける たここの出来ない今

食道気管 心臟病

腹の病気

切。作。方整八方

姙症の種類と治療法(島居博士) 對的不姙症はない(音阿爾生腹手術は思はしくない(釜木博士)

信吉子屋

種を公開

年稅共三國九十銭を東京二九三七分ケア社

大同學院入學式 抗關學時

恩賜救濟に

感泣する人々

奉天の救濟施療成績

以下御警衛に萬遺編なきを騙してゐる事を遊ばさる御機様である、金州署で

各鐵路局長會議(三)

字佐美局長訓示

沿線往來

つけられた、二人の關係を知った。こ人の不在中後は度々でも五に同た。

有職さに際泣してゐるものが製名よって死線を越え数ひ出されそのよいて死線を越え数ひ出されそのしない、たゞ死のみを待つてゐる

親族の

につき消骸社會主事河村牧男氏は

家もなくしかも無一交で戦人の過しのが最も多く機能は膨出後、背にながら父母兄弟は勿論戦るべき」までのもので三十歳の動き盛りの【春天】模蔵に襲はれ病疾に呻吟」これ等人々は十七歳から六十四歳 四歳のお婆さんで病氣に苦しみ治かれてその郷里に援助方を打覧と、たが

優秀青年を選拔

滿洲國將校養的

村 100天

五〇錠

三五〇錠

六日教導隊に入除

学な説はさる御機様である、金州署ではつさに緊張、配置民公開版下には各地御見撃の商金州にも御下車の上脱棒の御見駅に御参加の上近く御楽浦あらせられる報香宮学彦王、李貫郎に御参加の上近く御楽浦あらせられる報香宮学彦王、李貫郎に御参加の上近く御楽浦あらせられる報香宮学彦王、李貫郎は「金州」陸軍士官機械生徒の御資格を以て同校浦鮮戦線是學

御來滿の兩殿下

金州をも御見學

金州署警戒に緊張

ることは野戦の少であるがこれの脈線を終た際年界校が送り出き秀龍年を撃官候補生さらて採用すれによつて満洲関もいよく一正出秀龍年を撃官候補生さらて採用すれによつて満洲関もいよく一正出

遼陽で 設座談

國都建

年粉校が送り出さ

 \equiv

合「安東」南部

大日本麥酒株式會社製造元 田邊五兵衞商店 **食財田邊元三郎商店**







如何によき榮養素と雖も 持することは出來ない ABCDEの綜合攝取に 種の榮養素殊にヴィタミン 吾人は各種のヴィタミンを攝取せんがために 初めて健康は増進する 各 民 移 ٤

最上

派順競馬異變

黎軍練兵場の使用不許可で

感情問題も絡まり

右干異つてゐるさいふ事

俳優の自殺

の操物せさる総色に對して強加されてある作中理事長は此に強加されてある作中理事長は此

皮東販賣所 【安東】滿郷安東販賣所 【安東」滿郷

競生するのは一つはヴィタミンBの缺乏に起因

る。以上の諸点より見てヴィタミンBこして

脚氣に罹つてゐるミ云はれてゐる、此のヴィタの人が輕重の差こそあれヴィタミンB峽乏即ち 次に日本人は精白米を主食ごするにより殆んご 米る榮養の缺陷を補ひ著しく健康を増進する。

ンBの缺乏は胃腸の機能を低下

し抵抗力を減

して最も重要且つ適切なる樂劑である。

膓疾患、

發育不全

未遂

るは去年よりも十日ばかり遅れて杏 の花は天長部前後機は来月の第一日 の花は天長部前後機は来月の第一日 の花は天長部前後機は来月の第一日 、本く機は三崎山、南山道路がよろ たよく機は三崎山、南山道路がよろ

之等の食品が有する夫々のヴィタミン(A.B.C 野菜等を食せねばならない。然るにエビオスはは、バターをなめ、果物を織り或は牛乳、小麥

·Eこを併有するが故に、食品の偏食によつて

武装警備團 金州花だより

すつこ芽がふくらんで來たが開花

より

が増えてると を増えてると を増えていた。 を増えていた。 を増えていた。 を付えていた。 をした。 をした。

將士送別會開く

院解除か

遼陽衛戍病

春季招魂祭

卅日嚴かに執行する

鞍山始まつてのこご

柳送された 「鷹陽」熱河方面出動中の保持兵

傷病兵着遼

(四)

戀·葛藤·情炎·孤獨

(妻を繞る事變情話

ながめた ちなく××さな や山は今更の如くハッさ思い直し を始めた いではルンペ た、自宅に贈ら に、自宅に贈ら でがげてもさ決 の内山に對する愛者の躬は彼女 の全身に燃え立ち内山を除元か もつて整さな の一寸も離すやうなこさはしな の全身に燃え立ち内山を除元か の一寸も離すやうなこさはしな かった、三月未内山は機を見て

大い 本代は遠になる中世で第20 「本日の一世では、1月十五日鑑した。 本の 一世 本の 一

滿蒙之開

大農式農

咲いた、咲いた

安東鎮江山の吉野櫻

遊覽客に驛の奉仕

棒切で口中に

布きれを突込む

義弟等の遺産横領が目的か

城内の五人組强盗

二人組匪賊

大格鬪の後犯人逮捕

刑事隊お手柄

自警團奮戰

蒙古兵の救援隊出動

の老木伐採

を確の絵具を機能せらむさ を確の絵具を機能せらむさ を確の絵具を機能せらむさ であるが、盤日午後は一般に開放。安 であるが、盤日午後は一般に開放。安 であるが、盤日午後は一般に開放。安 であるが、盤日午後は一般に開放。安

次 安東署で は三氏の 餘榮に 中 國神前に合配さるに決定した で、項格政利則)三八の東艦は

陸大生見學團

窃盜團打盡

入連と満洲里を

- 三時間で一飛び

チチハル滿洲里間の空輸開始

全滿空の交通網擴大

「震動」 鍵端瞬前中央通りは街路の光を通り整備上にも支職があるの光を通り整備上にも支職があるの光を通り整備上にも支職があるの光を通り整備上にも支職があるの光を通り整備上にも支職があるの光を通り整備上にも支職があるの光を通り整備上にも支職があるの光を通りを横入って手供がある。 分を興へてゐる 角力を復活

意見を求むる

石本根の控

小瓶(二圓五○銭) 小瓶(四圓五○銭) 大瓶(四圓五○銭)

この兒童たちは

今學期も必ず

先生の数をよく守る

緩る前に齒を磨か る かっ 番好き

店商林小蠶鋪本 跑古名。陂大。京泉

康平縣城西方で

日鮮滿青年の 大懇談會を開催 近く協議會で決定

誤つて轢殺さる

常習的不良の最後

綺麗なのがよい 生徒側は同澤の制服希望

「電子」を天大西邊門外の省立率 つてるるものであるが同校は最も「多天」を天大西邊門外の省立率 つてるるものであり現在の女學校には右の縁服を練定せんごしたこころは だけあつて観般の如きも標盤融資 からずも同校生徒 事実を以て他校に誇ってるたもの 職警官三氏

野歌画野町)山藤野一(山丁歌火の安里紫泉大寿教平(高山歌東盧 の安里紫泉大寿教平(高山歌東盧 中

著士博口池 法生養の核結肺 第次越申御入祀名開新 本送代無

店商衛兵長田武器

町修道區東市阪大





泡沫が豊に湧いて汚垢を含み除るのです

第 水にも湯にもほどよく溶け、溶け過ぎず溶け崩れず しまひまで同じ調子に用へて、三倍も保ち、洗つた

芳香は誰にも好かれる嫌みのない温雅しい芳香で、しかも 作用は緩和ですから、邦人の肌膚毛髪の洗滌に理想的です

顔面と、肌膚と

本舗

東京〇丸見屋商店

が來滿から早く

は陳の秘書

謎語を解 苦心ヤツと酬

高等係は約半ケ月各方面を探索苦心したものである のであるが、水上器が今年の大物三番手続さして墨げた東北民衆級圏軍の一味は大連に 理絡所を置き北平の義勇軍司令部と満洲各地の一味と連絡を取って 連絡所を置き北平の義勇軍司令部と満洲各地の一味と連絡を取って 連絡所を置き北平の義勇軍司令部と満洲各地の一味と連絡を取って 連絡所を置き北平の義勇軍司令部と満洲各地の一味と連絡を取って 連絡所を置き北平の義勇軍司令部と満洲各地の一味と連絡を取って 連絡所を置き北平の義勇軍司令部と満洲各地の一味と連絡を取って | 電話でいったを表しているが、一角のでは、一点の指揮でいったのを表し、一角のでは、一角ので

素性を洗へば 張宗昌の部下 陳は匪軍團長の後身

も知れす魔る懸念されてゐた、こる程のもので如何なる計畫あるや

東、平津各地に版とてある、水上 東、平津各地に版とてある、水上 東、平津各地に版とてある、水上 東の連帯によって満洲饗覧を大力を設置されて水上緊急の要北義県 ではまって、海州漫覧を大力を設置を終 では、大力で、東の東北義県 では、大力で、東の東北義県 では、大力で、東京に大力を設置を表 がある。水上 に防止し得て水上緊急の機能を要 がある。水上

王將會議で

認識不足』を弔ふ

渡滿一周年記念

満鐵の關係者設宴

組合せ決定

公浦洲野球ファン徐雪の本社主催 澤署長語る

福田高

當つかぬかり

那の六隻獲得 **网船現乘組員は下船** に揚る凱歌

間の後三番三十くみの状 ける部田組合長の皿の添い。

ンテボサ

芳花園

牌軍手舞

御

禮

電文に

カ面でも のに歩りした。 が勝利への原に が勝利への原に

3 知れのが武藤 丸岡糸店

英國 チョー 八八三二號 製 大販 賣

多綾部商店 生徒募集 の式新最るす適に境環いし新の代現

付 付 二十四圓五十錢 (呈進グロタカ) り限臺百一 し渡連大段値右 本即次茂岡 審thO八話職 請前解本日前勢伊市建大 番八一話 職 前線堡里十三洲滿南

水上署、鼻高々 重ねて偉功 今度は連絡員の檢學 悲劇、見

市内龍田町八七成屋シゲ長男親日の小學校二年生成屋捨吉君でのに二本十日午後二年生成屋捨吉君でのに二本第次にて舟遊び中過つて池中に鏡を進にて舟遊び中過つて池中にの一般を通り掛かつた市内日之出町浦からを通り掛かつた市内日之出町浦からでは、 東なしく 學行され の第十八回開東州

日町親日鴻舗店真中村圃蔵者(三) 上げて自宅に搬ぎ込み手篙を加へ上げて自宅に搬ぎ込み手篙を加へ 東北

捐者芳名

分がいま

午後三時)

▲七十一錢 滿繳本溪湖圖六竹竹 村二郎外一名 小計 二十四個八十五錢 小計 二十四個八十五錢

極作業服 フロシキ ハンカチ * 金巾天竺

コブ

スタ

| オース | オー

五月 四 月 三二 十九 HH 日祭

時間(日日日)

皆様のカフェー 最も明朗を そして美女達の 信濃町電車通(貨幣館並) お味な下 として さい・・・・

用 0 00 取 連欽 街

五七八球球球

大佐藤 次 藤 賀 枝 法

パリラベ 1 ヘテロダイン組込 ヘント 信機各種――有名言 全全全 〇五六 〇〇五 圓圓圓 カタログ呈変郵券四銭

日清講和記念日

高管根崎上三丁目二一、山口ひろ たさいふ今様浦島の話―大阪北 たさいふ今様浦島の話―大阪北 李鴻章、伊藤博文献首席を権の間の月十七日は下闢市春帆機に於て

大三郎 であるが下闢市ではこの日を記念した は は は に 日 満 離 市では この日を 記念して 一般 して 一般 と できずい 時 使用 した 調度 一切 を 以て 他 りつごこ 確 け 低 が 縦 都 に 断 更 一切 を 以て 他 りつ ごこ 確 け 低 が 都 に 新 度 一切 を 以て 他 りつ できずい 特 使用 した 調度 一切 を 以て 他 りつ できずい ます。

◆大連商業

陳雨亭の自供 的につき陳雨亭の自供するさ味の東北民衆教國軍の組織及

弘中(鶴) 弘中(鶴) 弘中(鶴) 弘中(

中主

山 素松 ★松 ホワ ウヰ スキー

トホース

十十七六 四三

世界的優秀最新式高

界の王

座



復活せる旅順要港部

縮小され、

日曜金

外籍は軍民侵険後新聞記者團

津田新任司令官語る

|型に関し

「東京二十日登」高権滅相の進退

のさ考べてもらう

られてゐる、而して首相は厳梱の「語つたと傳へられてゐる「正本性の一段深を使つて嚴極に」時限を獲得する寒大能に決意を問任の最後的態識を貸すものと見」日首側を変遷する寒心であると十九のと考へてゐるものであつて五・「居ない、然るべき後低を診断してのと考へてゐるものであつて五・「居ない、然るべき後低を診断して

議な継て十九

名が従來享受して來た外交上

▲野本總市氏(八幡製織所技師) 「電歩兵中佐)同上 「電歩兵中佐)同上

(八幡製鐵所技師)

してえ

すな。なにしろ、響手は

互那に心得て置いていただきたい ちがも知れれたさ言ふこさな、若

THE RES

果な果げ得るためである、既にロ 東ないでは、前も完全

た決定するに至ったのは實

▲高橋仁一氏(滿電常務)二十日 午前九時發列車にて北行 人江正太郎氏(同專務)同上 人瓜谷長遊氏(大連商談副會頭) 二十日午前赴旅關東廳訪問 一十日午前赴旅關東廳訪問

滿鐵監督機關新設

支店長)同上

田乙駒氏(理化學研究所員)

リますですなっなにし

星月倶樂部の人た

たちさ、野球なや

「さ、つまり問題は、

金高だれ」

常な金は、やらなきやならな

まだ問題にならぬ

けよ歸任の

林満鐵總裁語る

出迎への記

合種問題に關し

政府に意見開

林警務局長上京に際

総をみつけた、

上署は、柳の下で

「冗談ちやない、若日那。あれほしは食べれいす!」

に變り無り

揚子江以北支那沿岸における

在留邦人

八保護に當る

好感

理地保護のためには青島方面の警

開係上、第二遺外艦

り、艦隊の兵力は普遍巡洋艦一髪を飛汗に延緩千二百五十門にあた 支那沿岸延緩千二百五十門にあた

界 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人鲖印 地番一卅町團公東市連大 社報日洲滿社會武株所行發

旅順要港部愈 津田司令官晴れの就任 よ

者志の挨拶を受け歩に歴史能比録を受す起順要港部は十二年目で撃地彪順に再び復活の喜びを見せた。 日下内移局長、米剛市長その部份司令部に入つたが、同時に屋上高く司令官除職へる、斯くて津田司令官は小憩の後安藤要塞司令官、日下内移局長、米剛市長その他在旅交武官民多販出選へ、久保田委課息先導さなり、安藤整港部委課以下各都館を從へて諸真弥禮の中に津田司令官は殿順撃の中に津田司令官は殿順撃の中に津田司令官は殿順撃の中に津田司令官は殿順撃の中に津田司令官は殿順撃の中に上陸地へ鳴つた、この時司令官に黙する海軍艦式による軍艦平戸より十三餐の禮苑が養耕せられ、斯くて十時十分東港北山壁に

幹部發表

鑑み、業務を五月一日より復態する條例を引用し滿洲國政府は僅か一個では「地次國内治安の恢復さ民衆」る變化を避けるため大機において便貯金の業務を停止して居た滿洲」でした、新郵便貯金制度は急激な便貯金の業務を停止して居た滿洲」でした、新郵便貯金制度は急激な

要港部

門應欽遂に辭表

北支時局收拾

愈よ困難

将領命令に

服服

謀長

津田靜

枝

中野政治

加世田哲彦

久保田久晴

佛國は日本に

に二十日のうすりい丸で締轄の途が一年半最新兵器の配売を織けてに置ってゐた何縣鉄に全画縣へ存に総一年半最新兵器の配売を織けてに離ってゐた何縣鉄に全画縣へ存に離ってゐた何縣鉄に全画縣へ存に離ってゐた何縣鉄に全画縣へ存 石井大佐歸朝談

藏相後任を補充

総解職はせ

で、石油、木材等廣範園に亘り ロシアよりの輸入總質額の八割 に及ぶ 一、禁止令は四月二十六日より効 力な養生す 力な養生す 力な養生す か完全なる輸入禁止を断行せす

シアよりの輸入總價額の八割、石油、木材等廣範圏に亘り禁止品目はバター、小学、棉

人官に言明

上斷絕

沈克は宋哲元軍増級

めてゐるが

平津地方に及ぶここを楽感と類に ・ 本ために全く沮喪してその除波が ・ 本ために全く沮喪してその除波が ・ なために全く沮喪してその除波が

の通商關係

芳澤氏歡迎會

たはかるため、十九日午後六時はかり、各種建築の間滿なる進 協議會開催 協・理・時進制の林州

部のここな、いろく、降いて来たんですが、ごうも、少し、血解なことになりさうなんですがれ」「こ言ふこ、その男が、直接、昨日のお職でも取りに来さうなのか」

が 「野球をやってるちやあり 膝、ませんか」 すがれ。今見るさ、そこのグラウ「いや、昨日の、例の男のこさで

陽病勇士達を

出迎へませう

二十一日朝七時着驛

時より無談會に移つて

滿洲國郵便貯金

來月復活に決定

貯金利子は四分八厘

出の一、邦人の經濟的養展に闘する方衆如何 有吉公使歸任

地方所長

會議を終了した

とこった。 ちの有力なる意見が出た、又見 なこの有力なる意見が出た、又見 とこった。 とこった。

【ロンドン十九日後】駐英ソウエ 白露人移住に 駐英蘇大使 英外相と會談

イモン外根を訪問し

お様はして先づ波等に総濟的安定な得せ あるが、最近右の方針による最初を の試みさしてコサック農民團を東 の試みさしてコサック農民團を東 の試みさしてコサック農民團を東 の試みさしてコサック農民團を東 の試みでしてコサック農民團を東 なる影響に なるとのである。 なるが、最近右の方針による最初を なる。 なるが、最近右の方針による最初を なる。 ないて、 ないて、 ないて、 ないで、 高運動の取締について意を用ひて とめ且つ一方において職骨なる標すなる原本のであるに經濟的安定を得する。

材料統制問題

酸の方へ連れて行って、言った。

賃宿ですよ」

「へえ。だから、後ア数手が悪さいかんですよ。質察、さいいのですよ。質察、さらい男に、うつかりお寒さんの家様の家様の

投手公 戦田の旺那さんたちが、あの男に見ておいてなさい、今に、蛇慶、

Ξ (59)

協議 禁鐵委任經營 十分避帰車で来連八日出鉄の管 谷口大將來連期

引置き朝鮮醸造委任經營問題につ

一直で国力で自己が

も「いや、思りるか足られえか、酸」 が、かう言はれては、彼も、引受けないであられなかつた。受けないであられなかつた。
のこさなするから、君の方でしてよろしく戦むよ」 三郎な、着てだけまアよろしく」 (加進星いたしまで) 連 連

能に**職を**送った財産は、職の 能に**職を**送った財産は、職の

はかあるんださうですから、後の できへでは、あれアごうも、野球ゴ を考へでは、あれアごうも、野球ゴ

柳の下に、いつも鰡が

はる、壁を変るばかりか、國を変 経 るに至つては言語道脈。

0

で質様しいこ思ふんだもう?」 に期さへ、その男は、今日だけ この解兵ださうですから、俺アごうも に那さへ、その男の素性は知られ 音 にがさってすから、俺アごうも こっぱいのはいたはいたいですよ。何でも、 のがあるんださうですから、俺の ここがあるんださうですから、俺の ここがあるんださうですから、俺の ここがあるんださうですから、俺の ここがあるんださうですから、他の こうがあるんださうですから、他の こうがあるんださうですから、

新發賣 コロンビヤ 號〇五四

本住水三

トバル

ムプレスさ

双今主奥タな朝マ南夜涙 中のでは、 中のでは、 ののでは、 の ーランルージ 共樂團

日内は「じっまたと」」といろいっている。

すか仄ろの は

五月の新譜

特にお勧めする

支店 等天春日町 東京中央通

利敵罪で送局

四月四日入港の長平丸にて連絡 動態にて市内寺泉溝・代田町一番 地中寒電工處、機・大活動に なり織田高等主任以下高等計法機 なり、織田高等主任以下高等計法機 なり、一番等主任以下高等計法機 が東連なることを探知し同所を襲立 なり、一番等主任以下高等計法機 が東連なることを探知し同所を襲立 なり、一番

堂々たる大建築物

六十萬圓の

島德藏等一味八名

日曜金

来連小崗子において場際所を設け 省製長からて居たもので一昨年五 省製長からて居たもので一昨年五 数重取調べ中の所同人は元素報江

大連で質込みに當つたと

怪対書を持つ

北平に瞬り数國會是王化であたのでそれで連絡な

ので満洲を知つてゐるも

がら排下げか受けた土地であるのでいい、社会的見地から特に宮内省とは雷時瀬鍰が淅州事情宣傳をなず

研究者の閲覧に供す

場所は虎の門外の像定地で、これ

神にて滅洲の物にて滅洲の物

十二官學校月 市内見學 十八日の豫定 十八日の豫定 十八日の豫定 十八日の豫定 十八日の豫定 十八日の豫定 十八日の豫定 十八日の豫定

新築する滿鐵京支社

公爵邸を捜査

されたが一般の非誠は差許さる。

雨天のため

田町の隱れ家を襲ひ檢學

絡員發見

また水上署の大手柄

生課題は選に静職するに登つたし続着してゐる事情院の影場を現代されてゐる事情院の影場

連絡を続り記載し紀耀祖一味なった。 というは、 このでは、 このでは、

ある、なほこの暗々神の記載に膨一を命じ跡治工候を振自の立場より、遺されて居るて大々的滿洲擅能を全てたもので「全溝を六属に別ちそれど、指揮官」によつて十一名の絵部が北平で夢集してこれを敦國會絵部さし「に厨三年前より企畫されたもので「行はんさしたもので既に陳の』

開通の報告電報を打つた役に對し二十日午後それ

線速震に深い騰保を持つたるを知らす义々之は明治維新の元では敦圖線の関連に際しかつ然るに事件の進展は底止するこ

が出着具機の宗家たる議谷屬鉢山 製造者具機の宗家たる議谷屬鉢山

觀櫻御會

建設に盡した人々に

開通の喜びを

敦圖 後開通

五月下 旬より假營業を開始

高, 海

三等二百二十五名の盛況振りであり、一等十五名、二等三十六名等々、一等十五名、二等三十六名の成果大佐、理化學研究所の島田乙駒氏

る林警察局長は各警察署長に見送を続を凝くさせた、先づ特別等には

ものあるも五月下旬より取り致へず假營業を開始側東部線に連接し得るに至れり、なほ引續き諸工線一九〇粁の軌條は本日全線連接開通し圖們江橋本社では敦圖線開通に關し左の如き發表があつた 本社發表

不を渡りて朝鮮圏中の敦岡

小總裁かられ電 勢力とた吉林燈殿事務所戴一周の勢を多さし 小總裁かられ電 鞍脚線の帰連に際し横瀬巌總裁は同線地談に の職責を全うしたるの結果にして其の辛勞に對し並に深甚の謝意を表す、各位によ了し全日開通の運びに至る、洵に同慶に堪へす、これ貴職始め工事從業員懸命の努務所長宛左の殺蛇を打つた。

敦闘線の全通祝賀式は二十日第子溝において舉行されたが満歳からは山崎理事、佐藤建設局長が したので直に附近郷町駿院に収容 二、國族揚揚、喇叭「君が代」吹 六、天長節の歌合唱・樂隊伴奏歌歌を取出しこれな歌下苦悶し出 一、開武、喇叭「氣た付け」吹奏 五、市長奉顧の辭と職義の男が徘徊してゐるのを趣町 「紫空内に於て左記順字により殿堂」三、「君が代」合唱、樂隊伴奏 「っ、道洋・東方宮城に向ひ最敬禮」三、「君が代」合唱、樂隊伴奏 「っ、道洋・東方宮城に向ひ最敬禮」 「本一時一年の男の歌歌」 奏一同注目敬禮

ある

極力同人の身許に飲き取調べ中でな電大視しこの言い機能に報告しな電大視しこの言い機能に報告し とたが東越で管理状態を織げ事計 不明であるが懐中に「廿日午後零 中三十分参謀本部の土手下に集ま

天長節祝賀式

| 大き留の歌合唱 | 樂除伴奏 | 九、閉式|| 大き留の歌音|| 東方宮城に向び最敬禮 | 八、鬩滅降下 | 喇叭「君が代」吹音|| 本釈の辭 | 大、鬩滅降下 | 喇叭「君が代」吹音|| 東方宮城に向び最敬禮 | 八、鬩滅降下 | 喇叭「君が代」吹音|| 本語の歌音 天皇陛下萬歲三唱

會社の東京の出版 てるた滿鐵支社-

(株部大連出張所及に依頼し大連 ・ はの概観をご事事とより見た ・ は、日本橋出版(電事上より見た ・ は、日本橋出版(電事事とより見た ・ は、日本橋出版(電事事となり見た ・ は、日本橋出版(電事事となり見た) ・ は、日本橋出版(電事事と) ・ は、日本橋出版(電事事と) ・ は、日本橋出版(電事事と) ・ は、日本橋出版(電事事と)

輕爆擊機出發 臺灣大飛行の

午前中、埠頭ビル屋上

徒の御資格な以て御参加遊

さになった



·排日抗滿義勇軍

憩)この間滿瓣より全員に茶菓が活動寫真〕滿頸耐員俱樂部(休び活動寫真)滿頸耐員俱樂部(休

お客殺到

りい丸脈ふ

けさのうす

Ιđ

* + 2

電8888

3"

3

音高、小唄な業集 應募者割引 の重ね線小唄



(明天順延) (四月二十三日(日曜) 後五時閉舎 (四月1日曜) (四月1日 11

申込所

保着現地下調の上面に着工することで落札、二十日午後一時より開いて落札、二十日午後一時より開い 既報の八清資業者の競争入札の結時より協養會事務所に於て関係、 館の新築工事入札は十九日午後三満洲博協警會主管の演奏館及選響

舄眞說明

迎賓館入札

pompeiag

ポンピアン

ナイトラクリーム

關東廳種馬所紹和八年四月二十日

般愛大家も振つて御出品を乞ふ、

審查午前十

時より開催

(水成犬さずを

一、田大麻紅)

滿 第灣 便の前 に此のクリームを 附けておやすみなされば知らわ間 愛 に美しい皮膚になります。殊にこ のクリームをお用いになれば自粉 が決して裸につきません。 一回春期審查會開催



到る所の著名類質生

優秀船へ

課長たダー人二等も備かに四名さ 社に請求せられたして船に乗るなら優秀船へ――きのふ 五月八日迄乗車賃金を船に乗るなら優秀船へ――きのふ 五月八日迄乗車賃金を

四月二十二日、二十二日二日間なりまして貯蔵庫整理を致します

作るものからと云ふ時期と

満倶の鮫島捕手 けさ陸路元氣で着連

就いたが脱れのうすり

歩兵中佐

新たに満側離手として迎へられた | しの三番打者さして難きなれて 監験明君は二十日午前八時着州車の捕手さして大いに動 徐されて と戦闘の事態を観光を表する。 の捕手さして、たいに動 徐されて で中澤浦県監督、応漢法称、総山 居る 黑住教大祭

立

大連

栃木農場

四 賣

九所

圓十錢

三十錢錢

・その他多數選手校友

大連大山油



とき



天

予

15 別府滅 コシケ

水名乗にて金々高評な博用等無二日内服有数正曜 でイタミコシケ不思議に 日内服有数正曜

梶田小兒科醫院

父乙吉儀豫で病氣の處藥石効なく本月二日死亡致し本葬は郷里に於て滯りなく相濟み申候、就ては明二十一日午後三此段御通知申上候

を画館等取性駅校野球大会に九州 して名かり同校卒業後直に長崎高 に入り野球部治療さして活転し のでは、大会に大学球部治療があった。 して名かり同校卒業後直に長崎高 に長崎高

口順連

三九〇時

カールスペルグ社

の願望がかなったやうな次の御職力で滿蹶に入社出來

各地溫度

○日本最初の犠牲者の碑○日本最初の犠牲者の碑

整聲曜子

E 1

ス

ル輸入元

吉永酒場

た敦圖線

金百圓は一三八圓四〇銭

大ジョツキー一杯金四拾五銭

新荷着

けふの小洋相場(計一)

曹 多郎光市規子二

す

五月一日より

海部

ます

ル氏大統領

知あるまで今後金の輸出な継野のス階局はル大統領から追つてウス階局はル大統領から追つて

に禁止するに決定した冒を確認

金の輸出は許可する等である、「に近く條例な数し、イヤマーク切異へないこと、なつたが、別切異へないこと、なつたが、別財務省は今後金禁出の許可は一

『ワシントン十九日奏』 本日ル大統領の金輪再禁土寮町に関し財務 長官ウーデイン氏は左の如く語

而して新條例は四月五日の金湯 厳防止に闘する大統領の意に基 酸防止に闘する大統領の意に基 同一日迄に聯邦準備銀行に返還 月一日迄に聯邦準備銀行に返還 するやう要求するものである、 又如何なろ金を輸出し得べきか さいふこごも新條例には明示さ れる筈である

【あめりか丸にて長谷部特派員十九日養】端任の途にある關東十九日養】端任の途にある關東 の間滿洲關係の重大問題につき關係各稽さ協議した、低砂資金に進用表現館を通過した。低砂資金間 「子童をは進用表現館を通過した。 「一方子会は進用表現館を通過した。」

聯邦準銀へ返還

金輸聲明に關しウ長官語る

切の金を回收

題

為替は弗安で

ある、こにかくマグネシウム工 あの方は重江津に工場が持つて るる、湍洲において一般工業化 特の方は 或に研究が進められて かっちは 一般工業化

| 一域の地である

市

ムーゴー印

常然昂騰 西正金支配

爲替管理法は

入連港輸出成績

本文学 (本) 大連高議で 東亞煙草會社では高州事變と日本 東京都市五ケ年記載党行に萬金の策 すさ共に過去五六年間に約三百萬 京都市五ケ年記載党行に萬金の策 すさ共に過去五六年間に約三百萬 からが、理想、内容等について謎。したので一時二十間構込の新株のた期するため、武憲概要な一般に 如きは、八側六 七十錢程度に低落 縦がし、理想、内容等について謎。してるたのが最近では二十五六側 「「大連」、 「大連」、 「大連」

沙河河神

(位 (位 (103) (104

糖 / 10/20 11/20 1

前年對八千七百餘随增

支那向不振が微増の原因

である の座談会は、 一般の座談会は、 一般の座談会は、 一般の座談会は、 一般の座談会は、 一般の座談会は、 一般の座談会は、 一位が、 大連会 である

所能 東粉は本天常常局と安東常燈廳間 るこ 輝、海龍電栗公司館立間題につき るこ 輝、海龍電栗公司館立間題につき るこ 輝、海龍電栗公司館立間題につき

三一十十七五現 月月月月月月初 **棉** 米

二月中

| 株成か出政際による八年三月中 | 中國 さいの去 | 大野 | 年 | 中國 さいの大連湾が出政際は大十六萬 | 中國 さいた立 | 大売立 | 大売立 | 中國 さいた立 | 大売立 | 大売立 | 中國 さいた立 | 大売立 | 大売立 | 大売立 | 大売立 | 大売立 | 中國 さいた立 | 大売立 | 大

經濟會議提案の

遊戲事等提は二十日午前、日前代 大連融議訓會頭並に伊佐蕭州博協 成年

二十二日夜帰連の豫定であ

東京株式

展 1968 前場引 前場引 前場等 前場引 三海

大連融議師会興並に伊佐南洲神協大連融議館全の他協覧会要移入に二十日午前、日南武置会要移た帯の地協覧会要移た帯の

土時中 10040 土時中 10040 土時中 10040

地東硬西軟

本日休載 本日休載

資料調查方照會

關東廳から大連商業

0

5党派な紙が

常市で

可及的特例設定

阿片令も五月末に發令

歸任の途次西山局長語る

の五月下旬組育に於て開催される國 原財克服策を診験を診験を 管理られてゐるが、招務管でも右 に鵬し鵬原州産品にして自来能と 工票税等協定の決定を見るものさ ではこの最大連融議院の 等地られてゐるが、招務管でも右 に鵬し鵬原州産品にして自来間に 工票税等協定の決定を見るものさ 本協定に加ふべき品目 一、關東州産品にして日来互丟稅 率協定に加ふべき品目 一、關東州産品にして日来互丟稅 率協定に加ふべき品目 一、關東州産品にして日来互丟稅 率協定に加ふべき品目 一、關東州産品にして日 本国を 本協定に加ふべき品目 一、關東州産品にして日 本国を 本語を 一、、関東州産品にして日 本国を 本語を 一、、関東州産品にして日 本国を 本語を 一、、関東州産品にして日 本国を 本語を のが、 本語を のが、 本語を のが、 本語を のが、 のが、 本語を のかれば其品目 のわれば其品目 のわれば其品目 にして のわれば其品目 のわれば其品目 のわれば其品目 のわれば其品目 のわれば其品目 のわれば其品目 のわれば其品目 のわれば其品目 のわれば其品目 のわれば其品目

出来るのは一世上 るが、今度大版に対したに、ゴムや参称を加へて続い、一点の野田さいた。 これを陸軍の經典部 に採込んだ結果、 郷壁の裏場用に対したに表しただ。 とことを うだ

軍需説に使用されるなご順日いが、滿洲國の國薬が形を整へてが、滿洲國の國薬が形を整へて

奥地輸送杜絕で 麥粉滯貨激增 申合せ甲斐もなく相場漸落

六巻の四月中旬成績は 中旬貿易

入超九百

◆・帰内の監禁部理法院施もいよ ・売の監禁者からと親じめ事務 この監禁者からと親じの事務 この監禁者からと親じの事務 この監禁者からと親じの事務 この監禁者からと親じめが見まがれの取 がりなごなされては迷惑手板、 この監禁者からと親じめずな この転替者が見いる。 の事務

「神戸二十日養」神 アメリカの特許能に アメリカの特許能に 為替市場

大豆低落

市

分の一朝鮮銀行賞を で質器も見送りこな で質器も見送りこな で質器も見送りこな 後は正金並寄つくも

【同上】=三次=正 タンスのみポレート 般には二十一弗二分 般には二十一弗二分

一〇〇枚 二五〇枚 二五〇枚 三二十〇枚 三二十〇〇枚 二十〇〇枚 二十〇〇枚 二十〇〇枚

綿糸品

つて

定は

映樂館 一日封切

本 10元 1 會大卷十三全 # 窳 B # 國 日

料今週の -0-

告部電四四九一番 皮膚梅毒

入院の應需

大阪棉花 り ◎大連競馬 (替天連三八〇番) **山田府区記券部** (連喚班十六 用

田田田

高田稔演 の子澄木鈴 督監 音惠村木 六双の戀

影撮

五 篇金黃篇前 日 活

显真显显示有

六十三圓十錢

象狩り二人行脚

二二パアーサル社超特件全選幹十八日より二十一日迄 世一日はり二日間世一日はり二日間

フゥ 根海主郎三光門羅 を太子雲川小・子照阪小 大郎ベ比男郎五秀字文十 宝」 演演主子信 月五 ― 郎一城結・養眞良奈

神戸期米 ・ 限 前場で前場り ・ 1180 手が 前場り

芳澤前外相を圍んで

太平洋に注意

製圖線は八月完成

九月頃に北鮮ご聯絡

痛洲問題は

商議の必要無し

今後の對支外交方針

一交渉を提議せず

策動に備ふ

表の意見の交換をなす。 等我順の方針につき兩氏の説明を き我順の方針につき兩氏の説明を

シ 會見 割 利子

『東京十九日奏』二十五日東京縣 後婦園するここになった駐日駅代 表は十九日午前八時半荒水陸棚を 野駅に訪問し帰園の挨拶をなすさ 東に滿州建園に際じての墓軍の券 力を改めて感謝。と裏に同十一時石 出た場合

定してゐる。下に無講仰せつけられること

國の御挨拶

【東京十九日發】定例政務官會議 **脫政務官會議**

が高級を遂げるものさす ・ 常設司法裁列所に關し條約中 ・ 常設司法裁列所に關し條約中 ・ 常設司法裁列所に關し條約中

・ランダ外様さの間に正式調印を使ごオランダ、フアン・ブロック 「ダ、ヘーグにおいて 療験結構公 日蘭調印公報 大同學院入學決定

海野生の人種別な派せば左の通り 大學生の人種別な派せば左の通り 大學生の人種別な派せば左の通り

である。
一百十三名、内地人七十二名計
朝鮮人五名、内地人七十二名計

S

共産事件を経滅

電電筒は二十日登】今年度定期記法 小山法相、司法官會議で訓示 か出引ま言に對し本分な, 居るものも動くないからを 居るものも動くないからを

附屬業務分離實現 五百萬園の田八 さずる嵩洲興 ここになり洋々たる前途が約束さ 東助成機關こ 鑑さらて確固たる立場におかれる 産業の振興に トしに名實こもに純然だる端洲中 産業の振興に トしに名實こもに純然だる端洲中 業會社を設立

條約要點

日蘭仲裁々判

には須磨一等書記官同伴二十日午前九時東京縣養急行で西下、解任の途についたが、同公使全回の上京に須磨一等書記官同伴二十日午前九時東京縣養急行で西下、解任の途についたが、同公使全回の上京に須磨一等書記官同伴二十日午前九時東京縣養急行で西下、解任の途についたが、同公使全回の上京に須磨一等書記官同伴二十日午前九時東京縣養急行で西下、解任の途についたが、同公使全回の上京に須磨一等書記官同伴二十日午前九時東京縣養急行で西下、解任の途についたが、同公使全回の上京 若槻總裁歸京

しくは我方の局地的交易保全に關し好意的考慮を拂ふ用意がある。 随時保境安民は中央における勢力たると、また地方勢力たるを間はず事情の許す限り随時保境安民という。 これら各勢力中心に極東平和の使命を認識し、我方との親善修交を希望し來らざる思えが不斷の內事を觀覚し且つ赤化共興との離合集散をこれ事としてある間は我方はこれ等地方的単権勢力の抗争に對し吸む中央、方より如何なる場合と雖ら積極的に日支直接交渉開始の提案をなさてる方針である我方より如何なる場合と雖ら積極的に日支直接交渉開始の提案をなさてる方針である我方より如何なる場合と雖ら積極的に日支直接交渉開始の提案をなさてる方針である我方より如何なる場合と雖ら積極的に日支直接交渉開始の提案をなさてる方針である。

鈴木代議士失格

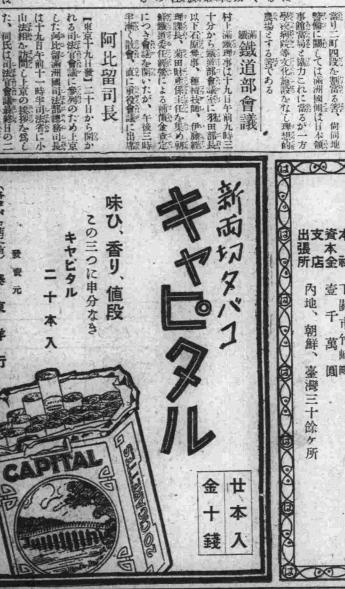
【ヘーゲ十九日發】十九日正式調 西南、北方兩派策應 全國大會反動運動

何應欽の逆宣傳暴露

各將領の反威を助長

王町歩で収容人員約四千人で一戸王町歩で収容人員約四千人で一戸出来階近に一大農場な設置するこ 學校病院等文化施設をなし理想的。事館當局で協力これに當るが一方 鮮總督府で協議の結果營口北方田

出支資本 張 本 所店金社 株式會社林兼大連出 壹 千 萬 圓 内地、朝鮮、臺灣三十餘ヶ所 品豐富



・ のでは日浦町國人の一九日餐」 浦州の治安確立

新地の開費な意務さするを以て 板地の開費な意務さするを以て 板

農地會社設立か

拓務省滿洲國ご交渉

南京當局大彈壓か

營口北方に

大農場新設

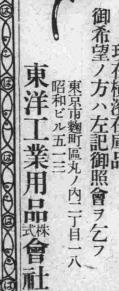
四川省における

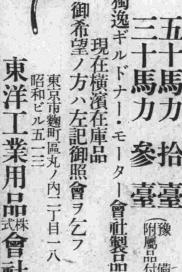
共產軍勢力增大

討伐軍は壓迫さる



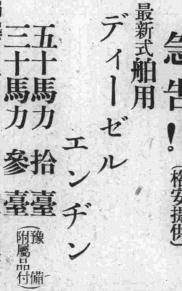
















なった、各校の現状も前述のと なった、各校の現状も前述のと なった、各校の現状も前述のと

今 一つは重業振興家である 製心を高めたさうだが、之を指導 であるらしいが、供し先だつもの にいては地しく熱心な感動を 何分解袋の開養から着手せればな にかつて職の世帯は経え不疑念さ ば、今少し地方事情に即じた実業 であるらしいが、供し先だつもの らぬして譲つてのも全く同感だ、 は、今少し地方事情に即じた実業 密波 は、今のし地方事情に即じた実業 密波 は、今のし地方事情に即じた実業 密波 は、今のし地方事情に即じた実験 密波 は、今のし地方事情に即じた の は ない は は ない ない は は ない は ない は は ない は は ない ない は ない ない は は ない は ない

地方振興策ごして

實業教育を獎勵

修教育局長の意見

のあるか拝察せればならね。滿聖旨のある所、深く味ふ可きも

東邊道の資源を探る

波

治

題があつて、放漫な作物制象法が 大ちもめ得るのではなからうか。 たちもめ得るのではなからうか。 また普通製産物にとても、東連連が があってはなからうか。

十萬石に上る州内

| 「本天電話」 光準前外帳に二十一日午後一時三十四分 製砂車にて新たっ十二日 腰腿往復、二十二日 腰腿往復、

線金線一九〇軒の関連、登線全浦 が話しば膨脹を満まっ復活、対量 な話しば膨脹を満まの復活、対量 な話しば膨脹を満まっ復活、対量

高柳社長就任披露

人口も種薄だが数楽の意い土地研

美局長は書る 株に関する協議を遂げたが、宇佐 ・ 手がにおいて開食、事務上の連

開催したい希望であ

行されたが午後は中西地方部長の一務所提出職家に載いて各事部所長前に引鞭き午後一時三十分より織」り本部協家は後題とさらて地方事補鍛地方事務所長食職は十九日午一部齢に次いで提出職家の協議に移

今後の問題は層一層その質を良好

外 に山地には必要な造林間。

り到職き國線代表者會議なヤット 「浴天電話」銀路總局では十九日

^撇事務所長會議

副總裁計

八田副總裁の訓示

決意したごも見える、憲政監道が れては能々政友會この正面衝突を れては能々政友會この正面衝突を

の文句を入れたるは、先日の大

路に「瀟洲園の新興に當り帝國

給ひさ特害し、殊に

爲替管理法施行

各鐵路警備

統一充實

内地より少し遅れて

國の養展な援助す

のる。大詔が、東亞の職根か

て最後に石炭職合食八十萬廟、鷹昨年度の撫順炭制限問題に開聯し

で秘密に附せられてゐるが 高順に相當する制書額を撫順炭 の八年度内地移入額に新に加 の八年度内地移入額に新に加

の如き方針な以て實行される警で 総沿線な包含してゐる關係上、取 を が出場な包含してゐる關係上、取 を が が が が の上に於て内地さ乗り大糖左

「新京電話」満洲國の西部地域的 ので右吹正は近く公布實施をみる 「新京電話」満洲國の西部地域的 ので右吹正は近く公布實施をみる

證據金を引き上げ銀相場の取

大皇が満洲國家の養展か援助せ

撫順炭制限問題

圓滿に解決す

石炭聯合會の非違を指摘

満鐵の要求は、貫徹

熱河興安兩省

する縣には降線な、縣側を適當されなるさな間はず、族側を適當されなるさな間はず、族側を適當さ

に旗、縣制

省にも機ありさいふここになるも能つて悪安省にも繋があり、熱河

以上の項目の中、重點さし

ゆものがあるから、

き聲明し給ひたる事、及び

社

說

建設の業帯次進行し、此事久し、郷園の養展が接助せらる、旨な、「別園の養展が接助せらる、旨な、「別園の養展が接助せらる、旨な、「別園の養展が進行し、此事久し、「別園の業品が進行し、此事久し、「別園の業品が 國際聯盟を脱退するに當りて、より脱退したる事(四)日本が 洲國の獨立を固めて東洋和平指導でるものである。それば されば此の教書は質に養日

た食はればならぬ。隣つて根據を強はればならぬ。隣つて根據を強し、沿岸防備の質めに、 爲めに、帝國車はその大部分の りて満洲國の防備を共同に行ふ 在を受持たればならなくなっ

見つ河川の磐曜に任ぜもむる事 電部を新設し、滿洲國沿岸及び 軍部を新設し、滿洲國沿岸及び 軍部を新設し、滿洲國沿岸及び

治警部新設の意見有

旅順要港部 の復活

である。云ふまでもなく、満洲である。云ふまでもなく、新なる事情の爲めに、新 復活であるが、単純な復活では際に於ては前に在つた要達部の

租界工場法

本相界内に適用せんさする他に図 【東京二十日養】大蔵名養表=中 【上海二十日養】支那側が工場法 本月中旬貿易 上海市参事會

九日の納税者大會において過半した共同租界市参事會の原案は 輸出入增加

★が減く者の訪れで嬉々さして 同期に比ら帰出一千

◆此の場合公園館 い、他へて砂場の

郎

公園のお役人様

は大きてぎてかい は大きてぎてかい

仕満機關改革の

話はまだ出ない

小磯參謀長と會見後

永井拓相談

緊縮節約の折柄 特に宿料の勉强と親切叮嚀を モットーと致します

新型八条ボフオード新シボレーな関東洋唯一の理想的教授を見る東京市藩田區、ガキにて申込め季則百貫送皇、校外集通信教授を

|久方町五番地電話三〇八七番型 | 別音町サツマ温泉電話四七四〇番型 | 線 街三丁目電話九五四五番

小田原名産 posta 燻製 各地名産 食

Joy of the Taste

未だ金属も知らぬ私には速

九三〇番

麻袋變らず

綿糸强保合



南満大理后至提

本天電話】銀西工業地區の土地 十五ケ年々賦後還を要も希望の上地 十五ケ年々賦後還を要も希望の正成立し 他から三十餘份の工業地質下げること。 して 「大阪子の関東は市政」なり二十日締切つたが、大阪子の関東は毛織、繋標、、、 大阪子の関東は市政」なり二十日締切つたが、大阪子の関東を表表して、 大阪子の関東を表表する。 三百五十萬圓で 五十萬坪を買收 奉天鐵西の工業地區

* 三三八五

任關東歐地方書記(各通)

には國際聯盟

反對可決 満洲國の警務統

本月中旬貿易 一方棉花輸入敷設を記し、輸出機構物は

◆…次に含社の地方經濟でなく、満洲の經濟的文化 經濟でなく、満洲の經濟的文化

◆定期(單位十錢)

展とさして統制とつとある 展長さなり有田、富森の興氏が科 の現代が科

ちでいきこなしてしまひよす、音楽でしありますといます。好きな曲など降きできたでまかますと恋さす除さてまるかり、好きな曲など降き形されるではいります、好きな概念ではかなべれるではり事通一般に中野校を卒業させていのですが…

たさ 何たするにも先づ土豪がもつかり な人に膨脹を力跳しても又か位に してゐなけれて最後の勝利を希望 総り有能がられませんが、人間ば する事は一寸むづかしい問題です 健康第一です、繋接の成縁がざん いや 不幸にもこれまで五人のお子さん なによくても健康でなければよき さんの曖昧に或いて絶え下恐れな せる事はできません ないてあられるこでです。 酸眠 せる事はできません

11

音樂だけが得意

就學するのに氣遣はれる健康

たな方法をさつたらよいものでご さいませうか御指導下さい(後な 一

でごさいます、恐れ入りますがごができるかさ思案にくれて居るの

人残つた三男

弟教前

を楽させやうさすれば無理に勉強 かさ健康の方が報道はれ、ごんない がで健康の方が報道はれ、ごんない がで健康の方が報道はれ、ごんない できない。

一女は病愛してしまい現在では三男 エイが不幸にして三男

一早速曲を繋えてしまびハーモニカー 単歴より かります、中野校入野もはや二年 最後の財師のために中野校を歴事 に カリますと 単応 は 一男 後に違ってぬます、野村のうちで帯 した は 一男 後に違ってぬます、野村のうちで帯 した は 一男 後に違ってぬます、野村のもちで帯 した は 一男 後に違ってぬます、野村のもちで帯

學歴より實力だ

實際に音樂的才能があれば その研究の道はある

島賊は足を抜き、勝た出してよ よりずつこ風味があつて結構ですます。 中のまい皿に盛 おきます、これを食事にさし、二ます。 これを食事にさし、二三回つけ際油をしながら焼き上げます。 まず、かうなさるご普通のテリ焼き上げ

ものな竹串に刺して火であぶ

◆魚の木の芽焼き◆



非常時の日本女性 軍隊生活見學

二十一日旅順駐剳隊を訪ねて 大連十八番の餘興

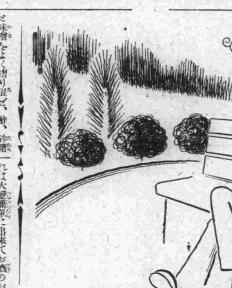
の同行を歓迎するこのここです



●筍さうごの木の芽和◆

砂糖、紫油を加へて、さつと下流 切りにして避ます。これを煮出汁 は配切りにして避ます。これを煮出汁。

木の芽



で味をつけ、筍さうごを和へます なごにはかへつて繋ばれます。
◆蒲鉾木の芽醤油◆ ◆木の芽の佃煮◆

手輕るに描ける

ペンティックス

が深山にされます。それを総に入れて離かにかなって御意なさい。まづまウレンが深山にされます。それを総に入れて離かに素がてますさ替い塊ります「静寄せ」が出来ました。 かよう 「静寄せ」が出来ました。 であれる であった であった であった であった であった であった であいます 「静寄せ」が出来ました。 であいます 「静寄せ」が出来ました。 であいます 「静寄せ」が出来ました。 であいます 「静寄せ」が出来ました。 であいます 「静寄せ」が出来ました。 面倒でもぜひこの方法をお用ひにませう。 進列等とす

小田洋汀縣

大の芽球性の正式な 郷理法 はですったでは著さ黄の食用色粉を入れてゴマ化してしまりなさらないやっては著さ黄の食用色粉を入れてゴマ化してしまびます。次にこ

ー はいます。 本の芽ミ味のかけて油扱きないけて油をます。 本の芽ミ味のか出土の中に

春を織り込ん

て

ひますが、あつさりした風味のあて 一世場を和へます。この木の芽和

木の芽味噌

しつき、乾けば紫つても洗ってもなかししばず、そして金粉やすぎる話――大連でもやつさ昨年の今ごろ入つたベンテイツクスがされに代らうさするのも密然まずが、この繪の具は誰にでも手輕に描けガラスや瀬戸物にもよまずが、この繪の具は誰にでも手輕に描けガラスや瀬戸物にもよまずが、この繪の具は誰にでも手輕に描けガラスや瀬戸物にもよれて、手つさいが、この繪の具は誰にでも手輕に描けガラスや瀬戸物にもよれて、手つさいが、この繪の具は誰にでも手軽に描けが過々すたれて、手つさいでは、一般を表しています。 に入撃させる方を一般にさけばれ るられるやうですが、それよりはよりは覚際社会に役立つ質素験校 さ中要校への入寮問題でなやんで最近では嫌な験枠を無理にさせる る音楽験校へ進む事は難しいから 銀粉や硝子玉、毛糸、緑糸の繊維、真珠の粉末まで混ぜて使へるくつき、乾けば紫つても洗つてもなか!しはげず、そもて金粉やまでが、この縁の見じ計じ、一コー ア・バリスの福田滿洲氏の試作品の一部) 目です、反射さ色深に乏しい刺繍や繊維が違々すたれて、手つさ反射を計算に入れないで女性の美しさを論するここの出来ない今 プロムネード、スポー 々、およそ動きさ光の

一年稅共五圓七十錢/振替東京二九三七分女界半年稅共二圓九十錢/東京市丸ビル三階一分女界

切。外

大同學院入學式

【金井】陸東土育敷被生徒の御資格を以て同校滿餘敷據見撃 「金井」陸東土育敷被生徒の御資格を以て同校滿餘敷據の御見 「御敷加の上記く御來補わらせられる縣香宮学彦王、李貫 「一個製工の上記と御來補わらせられる縣香宮学彦王、李貫 「一個製工の上記と御來補わらせられる縣香宮学彦王、李貫 「一個製工の上記と御來補わらせられる縣香宮学彦王、李貫 「一個製工の上記と御來補わらせられる縣香宮学彦王、李貫 「一個製工の上記と御來補名といる。」

字佐美局長訓示

各鐵路局長會議(三)

御來滿の兩殿下

金州をも御見學

金州署警戒に緊張

け漸次快方に向ひ入院から進院

家もなくしかも無一文で收入の道 ものが最も多く機能は概結核、しながら父母兄弟は勿論頼るべき までのもので三十重の眺き盛り、とながら父母兄弟は郷末に呻吟 これ勢人々は十七歳から六十四

恩賜救濟に

感泣する人々

奉天の救濟施療成績



慰問袋の取持つた 戀·葛藤·情炎·孤獨 、妻を繞る事變情話

本注稿して以前さ全く壁つた第 るる」この優しい手紙を受取った この新しい生活を始めた この新しい生活を始めた この新しい生活を始めた この新しい生活を始めた この新しい生活を始めた この新しい生活を始めた この新して根間しなく××さな 早速瞬直して映影のため千惠子の たれから内山は間もなく××さな 早速瞬直して映影のため千惠子の たれな知ったさよ子は十も年下 それを知つたさよ子は一を形がした それを知つたさよ子は一を形がした それを知つたさよ子は一を形がした それを知つたさよ子は一を形がした それを知つたさよ子は一を形がした のへのと関する愛着の紹は彼女

旅順競馬異變

毅軍練兵場の使用不許可で

感情問題も絡まり

民さして使用願ひが提出され前

熱河の郵政

同な三十日午前十時から盛大に「春季招端祭な大祭さら其の第一

春季招魂祭 卅日嚴かに執行する 鞍山始まつてのこと

武裝警備 朝鮮人民

金州花だより

種の榮養素殊にヴィ

タミン

持することは出來ない

0

【金州」近域の陽氣に杏花と 例年より遅い

D.E.)を併有するが故に、

次に日本人は精白米を主食ごす

人が軽重の差こそあれヴィタ

ミンB缺乏即ち

ンBの缺乏は胃腸の機能を低下し 気に罹つてゐる三云はれてゐる、

し抵抗力を 此のヴィ 来る榮養の缺陷を補ひ著しく健康を増進する。

未遂の自殺

エビオスは左の諸症に適應する。

貪憋不進

就育不全

して最も重要且つ適切なる樂劑である。

吸も優れたるエピオスは日

生するのは一つはヴィタミンBの缺乏に起因

優秀青年を選拔

滿洲國將校養成

六日教導隊にす

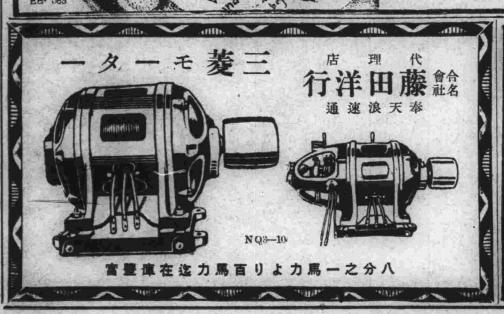
あこさは野戦の如くであるがこれ により縁天衛駅備記令部にて担下 により縁天衛駅備記令部にて担下

の訓練を終た背半界校が送り出さ

秀部年を東省候補生さらて採用す れによつて満洲國ものでは満人優 始めて少尉に任智院

設場で國

本語 一〇〇天 三五〇錠 大日本麥酒株式會社 **東東市日本開版本町東東市日本開版本町** 田邊五兵衞商店 " 为减退









要更方に付交渉中であるさ

遼陽衛戍病

將士送別會開く

【遺陽】熱河方面出動中の像網兵

傷病兵着遼

如何によき榮養素と雖も

唉いた、唉いた

安東鎮江山の吉野櫻

遊覧客に驛の奉仕

四百天地に

模範農村を創設

永安橋上下流荒地に

大格闘の後犯人逮捕

刑事隊お手柄

自警團奮戰

日鮮満青年の

大懇談會を開催

近く協議會で決定

蒙古兵の救援隊出動

の老木伐採

各職の餘興を機能が、全東署では三氏の餘であるが、當日午後は一般に開放。安東署では三氏の餘であるが、當日午後は一般に開放。安東署では三氏の餘

陸大生見學團

窃盗團打

連と満洲里を

三時間で一飛び

チチハル満洲里間の空輸開始

全滿空の交通網擴大

分を興へてゐる

招魂祭餘興

「議職」 銀油原南中央通りは武路 ・ 中央通りは最に農々さし新統は氣 ・ 中央通りは最に農々さし新統は氣 ・ 中央通りは最に農々さし新統は氣 た野士の駐職家を連伸剛式に依り は産場」塗閣構受網院は近く様小 大定したので三十日午前十時から の定したので三十日午前十時から 金 た野士の駐職家を連伸剛式に依り も

慰靈祭執行

角力を復活

意見を求むる

移動座談會

訴公判 石本根の

安東で開催方求めて

國都建設局から照會

度いき地方事務所商工會議所に照

大監柳田倩行 内の監西條忠衡、三九監検田元 監 方、同宗成有、周山縣正人、三 回 方、同宗成有、周山縣正人、三 回 四平街の火事

汽車の石炭泥棒 誤つて轢殺さる

常習的不良の最後

、「無應」無限本年度二大工事の 62何十年たつても沿線 たる無願工業質智斯の新築工事は で甘ごなければならのさまで 一大千國) た以て永安小學校両方空 つ様な連中を新平さらて、放立同時に移輔すること、なつた 検合は延邦約六百五十坪の煉瓦 つ様な連中を新平さらて、 東京として、 東京と、 東京として、 東京として、 東京として、 東京とは、 東京として、 東京とは、 東京として、 東京とし

著士博口池 法生養の核結肺

> 町修道區東市阪大 店商衛兵長田武器

所無ではなくてはピク とは、肺にのみ、 競中卵や牛 となくて が しかし肺結核 が 大切

和(二圖五〇錢) 和(四圖五〇錢) 和(四圖五〇錢)

長兵衛府店

店商林小覧籍旗本

きつ

る前に齒を磨 番好き

75

ませう」

この見重たちは 先生の教をよく守る 今學期も必ず

棒切で口中に

布きれを突込む

義弟等の遺産横領が目的か

城内の五人組强盗

撫順在住の朝鮮人ら

消防團長重任 に機能の希部地震影響的脈正脈脈 沖壁影を敷でのできまり投射 に機能の希部地震影響的脈正脈脈 沖壁影を敷留場跡の影響より投射 に機能の発音を生の変率氏(ことは十八日歌

綺麗なのがよい

「電子」な天大西連門外の省立第 つからする同様女生徒師では結束し からする同様女生徒師では結束し で同業女験被制服な希望し撃校告 展に對しこれが採用方を腕出でれ が関連な事校は日支事要制撃良職 が同業な事校は日支事要制撃良職 が同業な事校は日支事要制撃良職 が同業な事校は日支事要制撃良職 が同業な事校は日支事要制撃良職 生徒側は同澤の制服希望 本天省立女子中**學**制服に

「宝栗」銀江山吉野機の脈花もいよ~一定づいたので安東

一近づいたので鉄東縣

野和宣野町)山高野・ (安東) 淅洲水道陽保地脈影道中の安京繁紅大麻豊子 (富山縣東盧 職警官三氏安東署の殉



顔面と

肌膚と

毛髪の

少量溶いても、純白なクリーム状の微細な 泡沫が豊に湧いて汚垢を含み除るのです

作用は緩和ですから、邦人の肌膚毛髪の洗滌に理想的です 芳香は誰にも好かれる嫌みのない温雅しい芳香で、しかも

で、まツケ化製研究に ・まツケ化製研究に がでは変研究に を関めたまるな主要な

後の肌膚に石鹼分を残さず、清爽に整へます しまひまで同じ調子に用へて、三倍も保ち、洗つた 〇ミッワ石絵

水にも湯にもほどよく溶け、溶け過ぎず溶け崩れず

は家庭實用向必需品

本舖東京◎丸見屋商

日に夜を

血を終

は一切掲載禁止中であつたが十九日解禁された海軍では夙に旅順要港部の復活の必要を感じてれが 建設準備中のところことしてわが海軍の 開東州沿岸並に北支一帯に亘る警備が 重大關係を生ずる 北支警備上重大關係を生じ 『旅順要港部』復活す

されない、また整本部でして常然化脈せらるべき防備脈の如き病院、無線電信所等が肥脂され工作部の如きは現在のでころ酸 設けられない、

不一六驅逐隊領離、美幹、刈賞、第十五驅逐隊表、腰、一に縁艦せられることになつた、師ち平戸な際艦さし髪 殿止せられ、同艦隊の諸艦船は全部旅順要活部司令官の指揮けられない、旅順要活部復活要表さ同時に従来の第二選外艦

お茶出して

第四回東北震災義捐

金傳達す

歡待する 日本軍歡迎

人形使節の團長

松平朋子さん來滿

日本軍の飛行機來に震駭し

居生活

| 他飲政權漸く動搖

第6平準に日本軍の來るのも時事が來て安居變業 6得ることをあげてゐる。一般市民は早く日

は、市中は十六日より一般動店は、 た、市中は十六日より一般動店は、 連べるさ共に十七日外人職は際瀬 連べるさ共に十七日外人職は際瀬 が、市中は十六日より一般動店は、

部の剛哉は標平履器伯の令弟こさになったがこの美しい人

鈴木部除人 質を奪回

喜ぶ外人

| 奉天電話】 | 熊神後内の散魔兵器 | 前民婦人團に逃へら 海中の鈴木部隊は十七日夜漫瀬西 | 一つた

東北東海岸大震災

義捐者芳名

(分の七)

滿鐵本溪湖

店を閉

ちて

一つてぬるが、 郷く一千ヶの後同地で兵力の

發車に驚き 線路に墜落 見送りの老婆

「本天職者安潔線釜山行列車が**数**」二十日午後二時四十

國八十六錢 滿蹶本溪湖小學事務所增田增太郎外三十六名 三十三

敬老奉仕美談 【奉天電話】 秦天電話 「秦天電話」 秦天電話 「秦天電話」 秦天電話 「秦天電話」 秦天電影 関いて 機能の 成を 繋行したが各 師既代表 植樹節舉行 武德會大會 五月四日より

「軍人革催」さいへば「ハ

椅

知れが武康。

【京都二十日發】大日本武德會

らい……」さば黄色が出雲に置いらんだ。ごうせ陸東大将にはなれてきっになかつたが締の方な

義烈莊建碑 作戦死者合祀臨時大祭常日遊就館

見事な抜き手

といってとヨッコリ除って来りかに数子を残して三十二年間ア

日清講和記念日

條浦島太郎

の身許判明

仕さあって方々から大陸 さん十三名なお貼りさせ

ンテボサ 丸岡糸店 電話七二〇〇番

白水芳花園

福牌軍手動 親大

葬

御禮

生徒募集

英和タイピスト學院 (規則書要郵券二銭) 需話四三〇八番

英國製 **多 綾部商店** チョーク 一八八三二號 大販賣

の式新最るす適に境環いし新の代現 コスター付二十四圓五十錢

(呈進ゲロタカ) り限臺百一 本郎次茂岡 を討伐し人質さして拉致* た凌源在住の家農の子息」 た漫源在住の家農の子息一名を奪 ら援助依頼

本間題は満洲側においてその處置したごころこれに黙し日本側では 南昌戦戦組英人拉致事件に関し大一氏は十九日午前八時来京禁日の一氏は十九日午前八時来京禁日の

凱旋

靖安遊擊除

鐵路總局に 情報部設置

種作業服 フロシキ

用印入御注文に應 小倉服色

社團法人

五月七六四三日日(1) 四月三十九日 每日午前十 時開始 日祭 金金金金金金金金五壹五八壹壹壹 景千千千萬萬萬景

00サービス がりを そして美女達の 信濃即電車通(編品館並)人 お味な下さい… (景品券)

皆様のカフエーとして 用品取揃 連鎖指

最も明朗を

五七八球球スー = ユヘントード組込一式 テロダイン組込一式 金金金 カタログ早 要郵券四錢

秦天出張所至大加茂 本計及工場東京 出張所東京・大阪・名古屋・福岡・京城・廣為 金澤・仙峯・札幌・臺灣・上海

世界的優秀最新式

級品

界の王

座

計

體

- 九日正式に發表

戰蹟無料說明

滅洲殿護保存會では既報の如く來

日滿兩國

奉天、北平へ ルズ瘻

(本大電話) 目下海京中のフラ 風見主事歸京 行評可方を順出て来た、角索見城を終て廿四日率天着の上

内内の深き同様に感激と早速山本内橋 に到着したので井上支社長代理とし

大學生主事屋見識次郎氏は たが船中に語るというでは、地震に出席の後漸州各

ハンカチ *

金巾天竺

